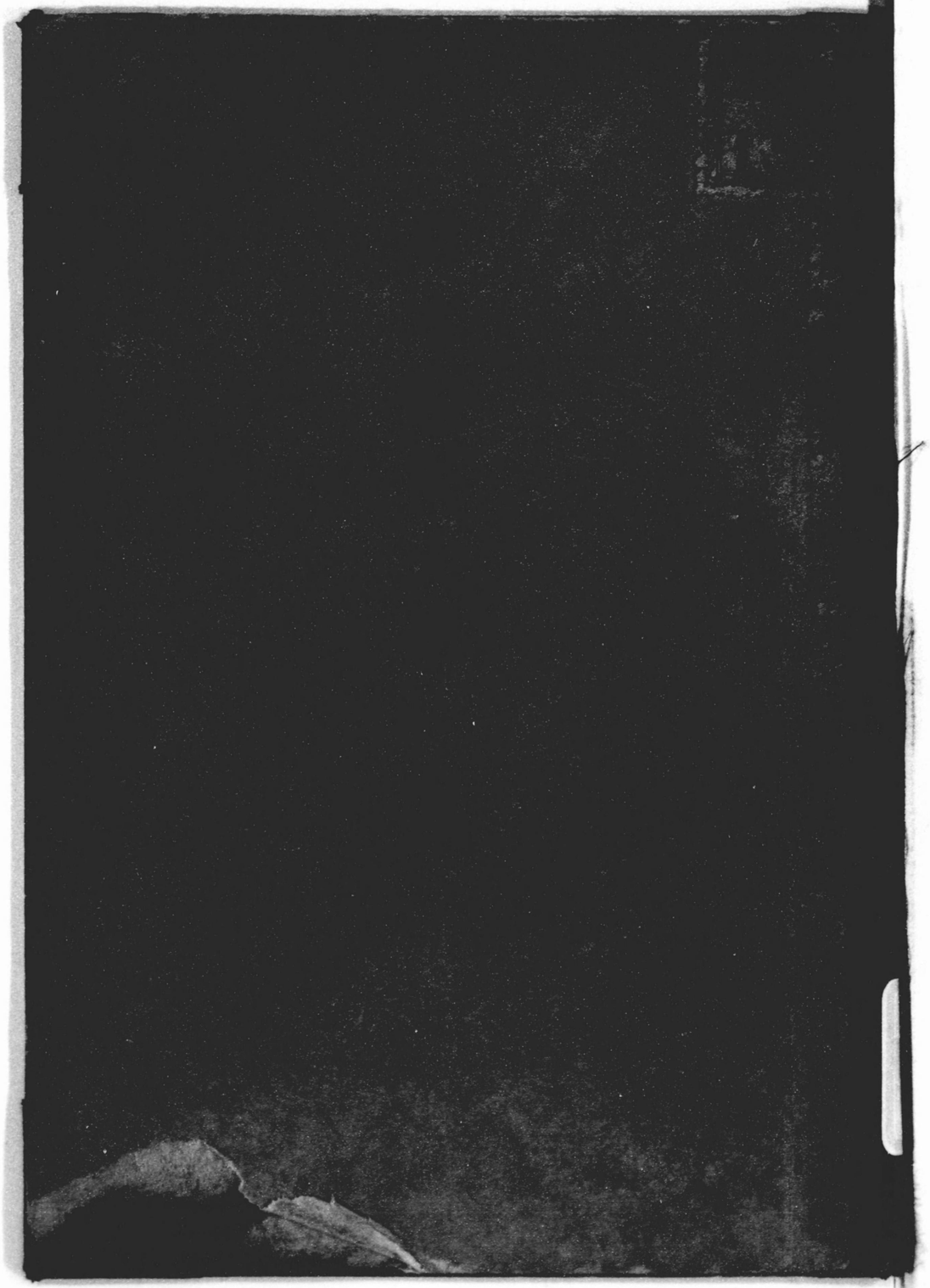
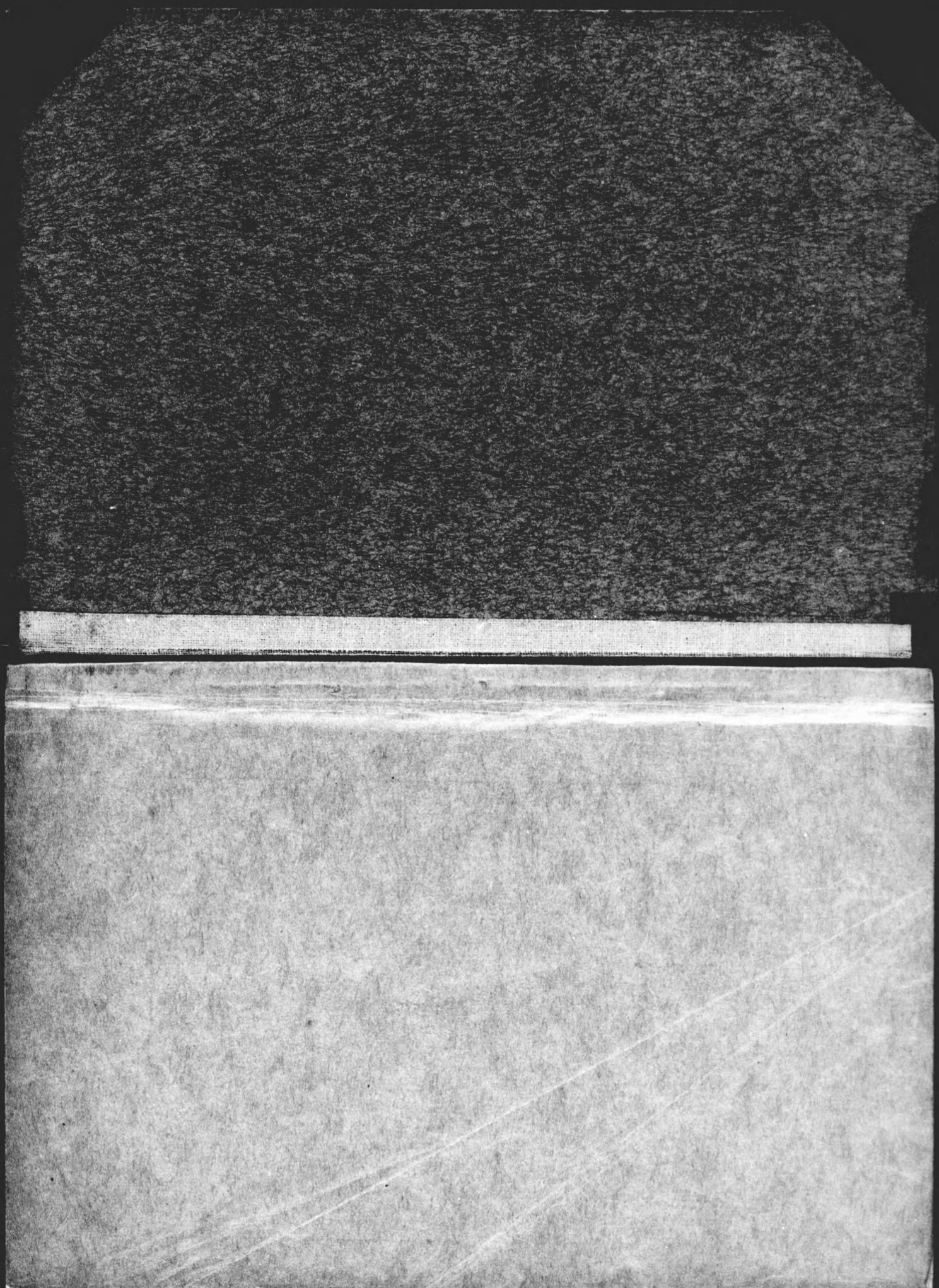


287
15

日本醫科大學一覽

昭和六年



正誤表

頁	行	上段下段	正	誤
一七二	七	下段	藤井清	×藤井清
一八一	八	上段	東町一七	戊病院
一九七	三	上段	本學々部	本鄉元町順天堂病院
二〇二	一	上段	淺草實費診療所	草實費診療所
二〇四	三	下段	本學々部	本鄉區順天堂病院勤務
二〇五	九	上段	本學講師勤務	日本醫大講師勤務
二〇六	一一	下段	神田區和泉橋病院	下谷區上根岸八泉橋病院
二〇七	五	下段		深川區蛤町一ノ三石川島造船所勤務
二〇七	六	下段	東京石川島造船所	
二〇八	一〇	上段	菖澤昇	菖澤昇
二一〇	四	下段	本學々部	下谷區谷中初音町四ノ八四名立館
二一四	九	上段	小松齡司	小林齡司
二一四	一二	下段	本學々部	東京市電氣局淺草診療所
二一五	一三	下段	本學々部	日本橋區北島町二ノ三三吉川方
二一六	一	上段	本學解剖學教室	本學助手
二一七	二	下段	本學々部	九州帝大病院金子內科
二一七	五	下段	第二醫院小兒科	本學々部
二二一	二	上段	四谷區新宿武藏野病院	四谷區新宿武藏野病院第十中隊
二二一	五	下段	本學第一醫院內科	本學第一院雜內外科

日本醫科大學一覽

目次

○沿革略……一
○大學ニ關スル法令
大學令……三
大學規程……一八
學位令……二三
○日本醫科大學諸規程
日本醫科大學職員制……二六
日本醫科大學執務規程……三七
日本醫科大學學則……五五
日本醫科大學學則施行細則……六一
日本醫科大學圖書室規程……六三
日本醫科大學檢查部規程……六六
日本醫科大學火災豫防規程……六八

發行所寄贈本

目次

日本醫科大學附屬醫院規程……一
日本醫科大學附屬醫院看護婦講習所規程……六
○日本醫科大學役員……七
○職員……七
○學生、生徒……九
○研究科生……一〇
○學生、生徒府縣別一覽……一〇
○看護婦講習生……一四
○舊職員……一四
○卒業生……一五
○研究科修了者……一六
○看護婦講習卒業生……一三
○卒業生府縣別一覽……一三
附錄
○日本醫科大學學友會會則……一三
○敷地、建物……一三五

醫科大學藏書

28715

日本醫科大學一覽

○沿革略

日本醫科大學ハ大正十五年二月二十五日「東專一〇號」ヲ以テ文部大臣ヨリ設立ヲ認可セラレ同年四月一日ヨリ開設セルモノナリ

是ヨリ先神田區淡路町ノ日本醫學校ハ本郷區駒込千駄木町ノ東京醫學校ヲ併セ校舍ヲ本郷區駒込千駄木町五十九番地ニ定ムルヲ日本醫科大學ノ濫觴トス、以下其概略ヲ記サム

明治四十五年三月　專門學校令ニ依リ山根正次外六名財團法人私立日本醫學專門學校設立ヲ出願シ（校舍ハ本郷區駒込千駄木町五十九番地、附屬醫院ハ巢鴨病院敷地建物全部）校長ニ醫學士山根正次就任、同年七月廿日文部大臣ノ認可ヲ得タリ

大正元年九　月　第一回本科第一學年志願者一三二名ニ入學ヲ許可ス

大正二年二　月　本校在學生ニ對シ徴兵猶豫認可セラル

同　四　月　第二回入學志願者二八二名ニ對シ選拔試驗ヲ行ヒ一三四名ニ入學ヲ許可ス
同　三年四　月　山根校長辭任、醫學博士青柳登一校長ニ就任ス
同　第三回入學志願者一二〇名ニ入學ヲ許可ス
同　七　月　青柳校長辭任ス
同　十二月　醫學博士天谷千松校長ニ就任ス
同　病理學敎室（三二坪）附屬醫院各科外來診察所（四一一坪五合）大手術室（一五坪）臨床講義室（四〇坪）竣工ス
同　四年三　月　本校學則中改正（入學料及卒業受驗料）ノ件文部大臣ヨリ認可セラル
同　四　月　第四回入學志願者二四三名ニ對シ選拔試驗ヲ行ヒ一〇一名ニ入學ヲ許可ス
同　七　月　附屬醫院開院式ヲ行ヒ外來入院ノ診療ヲ開始ス
同　解剖及組織學敎室（八八坪）細菌及衞生學敎室（九六坪）第二號敎室學生實習室（八〇坪）竣工ス
同　五年四　月　第五回入學志願者一九八名ニ對シ選拔試驗ヲ行ヒ一一〇名ニ入學ヲ許可ス
同　五　月　附屬醫院增築（醫員室、當直室、患者控室三一坪二合五勺）竣工ス
同　八　月　本校學則改正（學年學期變更）ノ件文部大臣ヨリ認可セラル
同　九　月　第六回入學志願者一三六名ニ入學ヲ許可ス
同　十　月　天谷校長辭任ス
同　十二月　醫學士山根正次校長ニ就任ス
同　第一回卒業生三〇名ニ對シ卒業證書ヲ授與ス
同　六年五　月　本校學則中朝鮮人、臺灣人及外國人修學規程制定ノ件文部大臣ヨリ認可セラル
同　九　月　第二回卒業生三〇名ニ卒業證書ヲ聽講生四名（支那三、朝鮮一）ニ畢業證書ヲ授與ス

大正六年九　月　第七回入學志願者一二六名ニ入學ヲ許可ス
同　七年四　月　本校學則中改正（實習費增額）ノ件文部大臣ヨリ認可セラル
同　　　　　本校財團法人理事長山根正次、理事礦部檢藏、同吾妻傳、同增野豐
　　　　　辭任ス
同　　　　　山根校長辭任ス
同　　　　　ドクトル、メヂチーネ小此木信六郎、醫學博士中原德太郎、同鹽田
　　　　　廣重、法學士近藤達兒、理事ニ就任ス
同　　　　　理事長ニ小此木信六郎、學校長ニ中原德太郎、學監ニ近藤達兒、敎
　　　　　務顧問ニ鹽田廣重就任ス
同　九　月　第八回入學志願者一二七名ニ對シ選拔試驗ヲ行ヒ一一八名ニ入學ヲ
　　　　　許可ス
同　　　　　第三回卒業生一八名ニ卒業證書ヲ聽講生一〇名（ヒリツピン九　支那一）ニ畢業
　　　　　證書ヲ授與ス
同　　　　　本校事務室及小使室（五十坪）竣工ス
同　十二月　本校學則改正（學年變更）ノ件文部大臣ヨリ認可セラル
同　八年二　月　本校敷地南側及千駄木町五九、七〇番地建物五棟ヲ買收シ敷地ヲ擴
　　　　　張ス
同　四　月　一日ヨリ本校改正學則ヲ實施ス
同　　　　　第九回入學者一八二名ニ對シ選拔試驗ヲ行ヒ一一七名、聽講生八名
　　　　　（支那ヒリツピン二）ニ入學ヲ許可ス
同　五　月　本校圖書室（故東京帝國大學醫科大學敎師スクリバ氏遺族ヨリ書籍
　　　　　約五百餘冊ヲ寄贈）ヲ十日ヨリ開館ス
同　七　月　第四回卒業生五名ニ卒業證書ヲ、聽講生一四名（支那ヒリツピン六八）ニ畢業
　　　　　證書ヲ授與ス
同　八　月　本校名變更（日本醫學專門學校）及財團法人本校寄附行爲中改正ノ
　　　　　件文部大臣ヨリ認可セラル

大正八年八　月　本校ハ醫師法第一項第一號ニ依リ指定セラル

同　九　月　本校記念日ヲ八月十九日、記念日祝日ヲ十月十九日ト定ム

同　本校學則中改正（學費、學生會費增額）ノ件文部大臣ヨリ認可セラル

同　十　月　本校寄附行爲中變更ノ件（名義變更）文部大臣ヨリ認可セラル

同　十二月　第五回卒業生（指定後第一回）三三名ニ卒業證書ヲ授與ス

同　九年三　月　本校學則中改正（檢定料、學費、卒業試驗料）ノ件文部大臣ヨリ認可セラル

同　第十回入學志願者九〇五名ニ對シ選拔試驗ヲ行ヒ本科生一四〇名（支那一五、臺灣一、朝鮮一）ニ入學ヲ許可ス（舊學則入學者）

同　五　月　卒業試驗ヲ施行ス及第者一二四名（二四名、五月卒業八七名）

同　十一月　第六回（指定後第二回）卒業生ニ卒業證書ヲ授與ス

同　本校附屬醫院看護婦寄宿舍新設成ル

同　十二月　本校學則中改正（豫科設置、定員變更）ノ件文部大臣ヨリ認可セラル

同　十年一　月　本校附屬醫院診察所（小兒科）增築成ル

同　本校附屬醫院看護婦講習科ハ看護婦規則第二條第一項第二號ニ依リ講習所ト指定セラル、旨警視總監ヨリ達セラル

同　三　月　第十一回本科入學志願者五六〇名ニ對シテ選拔試驗ヲ行ヒ一二〇名ニ入學ヲ許可ス

同　四　月　第十二回豫科入學志願者五三〇名ニ對シ選拔試驗ヲ行ヒ一六〇名ニ入學ヲ許可ス

同　醫學博士林春雄、同平山金藏財團法人本校理事ニ就任ス

同　五　月　第七回卒業生八六名ニ對シ卒業證書ヲ授與ス

同　十二月　本校學則中改正ノ件（學科課程及試驗其ノ他）文部大臣ヨリ認可セラル

大正十一年四月　第十三回豫科入學志願者九四八名ニ對シ選拔試驗ヲ行ヒ一五〇名ニ

入學ヲ許可ス

同　五　月　本校講舍（建坪一三五坪　總坪二六五坪五合）竣工ス

同　　第八回卒業生八四名ニ對シ卒業證書ヲ授與ス

同　九　月　本校動物舍（六坪）物置（六坪）竣工ス

同　　本校學則中變更（校友會費其ノ他）ノ件文部大臣ヨリ認可セラル

同　十　月　本校附屬醫院擴張ノ爲メ麹町區飯田町財團法人皇典講究所、國學院大學所在土地家屋全部、敷地千四百四十七坪五合六勺、建物八百十坪九合貳買ノ契約成立ス

同十二年一月　本校擴張及基本金ニ對スル資金充當ノ目的ヲ以テ寄附金募集ノ爲メ臨時擴張部ヲ置キ其ノ事務ヲ開始ス

同　二　月　本校本科生徒定員變更ノ件文部大臣ヨリ認可セラル

同　　從來ノ事務室建物全部（五十坪）ヲ解剖室ト藥物室ノ間ニ移シ基礎學研究ノ爲メ病理研究室、生理研究室、生物化學研究室、天秤室等ニ區分シ內部ノ

修繕及諸材料ノ補修整備ヲ爲ス

同　四　月　第十四回豫科入學志願者一、一九八名ニ對シ選拔試驗ヲ行ヒ一六〇名ニ入學ヲ許可ス

同　五　月　本校第九回卒業生九八名ニ卒業證書ヲ授與ス

同　　曩ニ賣買成立ノ皇典講究所、國學院大學所在土地家屋全部ハ同所同院ノ移轉ト共ニ二十六日所有權ノ登記ヲ了シ內部改築工事ニ着手ス

同　九　月　一日午前十一時五十八分東京附近大震災ニ襲ハレ大廈高樓相尋テ倒潰シ火災ハ八方ニ起リ焰々天ヲ焦シタルモ本校竝本鄕附屬醫院ハ輕度ノ損害ヲ被レルノミニシテ其ノ厄ヲ免レタルモ不幸ニシテ飯田町附屬醫院ハ午後三時頃類燒シ建物八百十坪九合ハ全部烏有ニ歸セリ

同　十　月　震災後暫ク授業休止ノ處整理モ漸ク緒ニ就キ二日ヨリ授業ヲ開始ス

同　十二月　本科各學年定員變更ノ件文部大臣ヨリ認可セラル

大正十三年一月　本校々歌ヲ定ム

同　三　月　第十回卒業生一三一名ニ卒業證書ヲ授與ス
同　四　月　第十五回豫科入學志願者一、三八二名ニ對シ選拔試驗ヲ行ヒ一八三名ニ入學ヲ許可ス
同　七　月　曩ニ其ノ筋ノ認可ヲ得テ麹町區飯田町五丁目八番地ニ建設セル附屬飯田町醫院工事完成シ一日ヨリ診療ヲ開始ス
同　中原德太郎本校附屬飯田町、本鄉兩醫院長ヲ命セラル校長故ノ如シ
同　十四年一月　飯田町醫院內ニ假設ノ附屬傳染病室工事落成ス
同　三　月　本校第十一回卒業生一三五名ニ卒業證書ヲ授與ス
同　四　月　第十六回豫科入學志願者一、六二六名ニ對シ選拔試驗ヲ行ヒ一九〇名ニ入學ヲ許可ス
同　十五年一月　東京日日新聞社ヨリ患者施療ノ目的ヲ以テ東日ベッド壹個（金額五百圓）ヲ每年本校ニ寄贈セラル
同　二　月　大學令ニ依リ財團法人日本醫科大學設立ノ件文部大臣ヨリ認可セラル

同　財團法人日本醫學專門學校寄附行爲中變更ノ件文部大臣ヨリ認可セラル
同　三　月　本學々則制定ノ件文部大臣ヨリ認可セラル
同　本學飯田町醫院ヲ日本醫科大學第一醫院、同本鄉醫院ヲ日本醫科大學第二院醫ト改稱ス
同　醫學博士中原德太郎本學學長ニ就任ノ件認可セラル
同　日本醫學專門學校第十二回卒業生一六二名ニ卒業證書ヲ授與ス
大正十五年四月　入學志願者二、〇七二名ニ對シ選拔試驗ヲ行フ
同　日本醫學專門學校學則中改正（豫科廢止其他）ノ件文部大臣ヨリ認可セラル
同　日本醫學專門學校ハ大正十九年限リ廢止ノ件文部大臣ヨリ認可セラ

同　七　月　陸軍省文部省告示第五十一號ヲ以テ本學學部同豫科ヲ徴兵令第十三條第一項第二號ニ依ル中學校ノ學科程度ト同等以上ノ學校ト認定セラル

同　十二月　文部省告示第三百七十九號ヲ以テ日本醫學專門學校ヲ大正七年文部省令第三號第二條第四號ニ依リ高等學校大學豫科ト同等以上ト指定セラル

同　日本醫學專門學校ヲ日本醫科大學專門部ト改稱並其ノ學則中變更ノ件文部大臣ヨリ認可セラル

昭和二年一月　新校舍三階建（地下室共四百八十坪）竣工ス

同　三　月　專門部第十三回卒業生一五四名ニ卒業證書ヲ授與ス

同　日本醫科大學學則中改正（定員增加）ノ件文部大臣ヨリ認可セラル

同　四　月　第二回本學豫科入學志願者一、七二四名ニ對シ選拔試驗ヲ行ヒ一六〇名ニ入學ヲ許可ス

同　本學ハ司法省告示第十五號ヲ以テ刑務所ニ於ケル受刑者ノ死體送付學校中ニ指定セラル

同　十一月　十七日學長中原德太郎死去ス

同　二十四日理事小此木信六郎學長ニ就任ノ件文部大臣ヨリ認可セラル

同　二十六日理事近藤達兒主事ニ就任ス

昭和三年一月　六日學長小此木信六郎死去ス

同　日本醫科大學學則中改正（學期、授業時數其他）ノ件文部大臣ヨリ認可セラル

昭和三年三月　專門部第十四回卒業生一五〇名ニ卒業證書ヲ授與ス

同　二十日理事鹽田廣重學長ニ就任ノ件文部大臣ヨリ認可セラル

同　日本醫科大學學則中改正（授業料增額）ノ件文部大臣ヨリ認可セラル

同　四月　第三回本學豫科入學志願者二、五九二名ニ對シ選拔試驗ヲ行ヒ一六〇名ニ入學ヲ許可ス

同　五月　敎授井上重喜第一醫院長ヲ命セラル

同　敎授二村傾次郎學部主任ヲ命セラル

同　豫科教授浦口善爲豫科主任ヲ命セラル
同　日本醫科大學學則施行細則ヲ定ム
同　六月　陸軍省告示第十六號ヲ以テ本學學部ハ陸軍補充令第五十三條第一項第三號（八）號ニ依リ高等學校高等科ト同等以上ト認メラル
同　七月　教授學部主任二村領次郎死去ス
同　九月　日本醫科大學職員制及執務規程ヲ定ム
同　日本醫科大學學則施行細則中改正ス
同　十月　日本醫科大學給與規程ヲ定ム
同　醫學博士西澤行藏日本醫科大學教授ニ任用シ學部主任ヲ命セラル
同　十二月　近藤達兒主事學監ヲ辭任ス
昭和四年二月　本鄕駒込吉祥寺ニ建設中ノ日本醫科大學供養塔成ル
同　三月　專門部第十五回卒業生一六七名ニ卒業證書ヲ授與ス

同　四月　第四回本學豫科志願者三、二〇二名ニ對シ選拔試驗ヲ行ヒ一六〇名ニ入學ヲ許可ス
同　十一月　本學財團法人理事林春雄辭任ス
同　十二月　教授行德健助第二醫院長ヲ命セラル
同　第二醫院長教授平賀精次郎依願解職
昭和五年二月　豫科教授浦口善爲依願豫科主任ヲ解カル
同　學部主任教授西澤行藏豫科主任事務管掌ヲ命セラル
同　三月　本學學則中改正（學科課程其他）ノ件文部大臣ヨリ認可セラル
同　專門部第十六回卒業生一二五名ニ卒業證書ヲ授與ス
同　四月　第五回本學豫科入學志願者二、六五五名ニ對シ選拔試驗ヲ行ヒ一四〇名ニ入學ヲ許可ス
同　文部省示第百二十九號ヲ以テ日本醫科大學專門部廢止期日昭和五年三月ヲ昭和六年三月ニ延期ノ件認可セラル
同　六月　專門部臨時試驗卒業生九名ニ卒業證書ヲ授與ス

同　十　月　日本醫科大學學則施行細則中改正ス
同　十　月　日本醫科大學第一醫院新築上棟式ヲ擧行ス
同　十一月　大正十五年以降毎年東京日々新聞社ヨリ寄贈アリタル患者施療ノ東日ベッドハ本年限リ中止
昭和六年一　月　專門部臨時試驗卒業者四名ニ卒業證書ヲ授與ス
同　二　月　日本醫科大學第一醫院新築成リ落成式ヲ擧行ス

○大學ニ關スル法令

大學令

勅令第三百八十八號（大正七年十二月六日　昭和三年一月改正　勅令第七號）

大學令

第一條　大學ハ國家ニ須要ナル學術ノ理論及應用ヲ敎授シ竝其ノ蘊奥ヲ攻究スルヲ以テ目的トシ兼テ人格ノ陶冶及國家思想ノ涵養ニ留意スヘキモノトス

第二條　大學ニハ數個ノ學部ヲ置クヲ常例トス但シ特別ノ必要アル場合ニ於テハ單ニ一個ノ學部ヲ置クモノヲ以テ一大學トナスコトヲ得

學部ハ法學、醫學、工學、文學、理學、農學、經濟學及商學ノ各部トス

特別ノ必要アル場合ニ於テ實質及規模一學部ヲ構成スルニ適スルトキハ前項ノ學部ヲ分合シテ學部ヲ設クルコトヲ得

第三條　學部ニハ研究科ヲ置クヘシ

數個ノ學部ヲ置キタル大學ニ於テハ研究科間ノ聯絡協調ヲ期スル爲之ヲ綜合シテ大學院ヲ設クルコトヲ得

第四條　大學ハ帝國大學其ノ他官立ノモノノ外本令ノ規定ニ依リ公立又ハ私立トナスコトヲ得

第五條　公立大學ハ特別ノ必要アル場合ニ於テ北海道府縣及市ニ限リ之ヲ設立スルコトヲ得

第六條　私立大學ハ財團法人タルコトヲ要ス但シ特別ノ必要ニ依リ學校經營ノミヲ目的トスル財團法人カ其ノ事業トシテ之ヲ設立スル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第七條　前條ノ財團法人ハ大學ニ必要ナル設備又ハ之ニ要スル資金及少クトモ大學ヲ維持スルニ足ルヘキ收入ヲ生スル基本財產ヲ有スルコトヲ要ス

基本財產中前項ニ該當スルモノハ現金又ハ國債證券其ノ他文部大臣ノ定ムル有價證券トシ之ヲ供託スヘシ

第八條　公立及私立ノ大學ノ設立廢止ハ文部大臣ノ認可ヲ受クヘシ學部ノ設置廢止亦同シ

前項ノ認可ハ文部大臣ニ於テ勅裁ヲ請フヘシ

第九條　學部ニ入學スルコトヲ得ル者ハ當該大學豫科ヲ修了シタル者、高等學校高等科ヲ卒リタル者又ハ文部大臣ノ定ムル所ニ依リ之ト同等以上ノ學力アリト認メラレタル者トス

入學ノ順位ニ關スル規程ハ文部大臣之ヲ定ム

第十條　學部ニ三年以上在學シ一定ノ試驗ヲ受ケ之ニ合格シタル者ハ學士ト稱スルコトヲ得

前項ノ在學年限ハ醫學ヲ修ムル者ニ在リテハ四年以上トス

第十一條　研究科ニ入ルコトヲ得ル者ハ醫學ヲ修ムル者ニ在リテハ四年以上其ノ他ノ者ニ在リテハ三年以上當該學部ニ在學シ其ノ他相當ノ學力ヲ具ヘタル者ニシテ當該學部ニ於テ適當ト認メタルモノトス

第十二條　大學ニハ特別ノ必要アル場合ニ於テ豫科ヲ置クコトヲ得

大學豫科ニ於テハ高等學校高等科ノ程度ニ依リ高等普通敎育ヲ爲スヘシ

第十三條　大學豫科ノ修業年限ハ三年又ハ二年トス

修業年限三年ノ大學豫科ニ入學スルコトヲ得ル者ハ中學校第四學年ヲ修了シタル者又ハ文部大臣ノ定ムル所ニ依リ之ト同等以上ノ學力アリト認メラレタル者トス

修業年限二年ノ大學豫科ニ入學スルコトヲ得ル者ハ中學校ヲ卒業シタル者又ハ文部大臣ノ定ムル所ニ依リ之ト同等以上ノ學力アリト認メラレタル者トス

第十四條　大學豫科ノ設備、編制、敎員及敎科書ニ付テハ高等學校高等科ニ關スル規程ヲ準用ス

第十五條　大學豫科ノ生徒定數ハ毎年ノ豫科修了者ノ員數カ其ノ年當該大學ニ收容シ得ル員數ヲ超過セサル程度ニ於テ之ヲ定ムヘシ

第十六條　大學及大學豫科ノ學則ハ法令ノ範圍内ニ於テ當該大學之ヲ定メ文部大臣ノ認可ヲ受クヘシ

第十七條　公立及私立ノ大學ニハ相當員數ノ專任敎員ヲ置クヘシ

第十八條　私立大學ノ敎員ノ採用ハ文部大臣ノ認可ヲ受クヘシ公立大學ノ敎員ニシテ官吏ノ待遇ヲ受ケサル者ニ付亦同シ

第十九條　公立及私立ノ大學ハ文部大臣ノ監督ニ屬ス

第二十條　文部大臣ハ公立及私立ノ大學ニ對シ報告ヲ徵シ檢閱ヲ行ヒ其ノ他監督上必要ナル命令ヲ爲スコトヲ得

第二十一條　本令ニ依ラサル學校ハ勅定規程ニ別段ノ定アル場合ヲ除クノ外大學ト稱シ又ハ其ノ名稱ニ大學タルコトヲ示スヘキ文字ヲ用フルコトヲ得ス

附　則

本令ハ大正八年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際現ニ大學ト稱シ又ハ其ノ名稱ニ大學タルコトヲ示スヘキ文字ヲ用フル學校ニハ當分ノ內第二十一條ノ規定ヲ適用セス

大學規程

文部省令第十一號　大正八年三月二十九日　大正八年十二月省令第三十九號改正　昭和四年六月省令第三一號改正

第一條　公立又ハ私立ノ大學ノ設立ニ付認可ヲ受ケントスルトキハ左ノ事項ヲ具シ文部大臣ニ申請スヘシ

一　大學ノ名稱

二　學部ノ種類及名稱

三　大學院及大學豫科ノ設否

四　學則

五　位置及校地

六　校舍ノ圖面及建設ノ設計
七　各學部及大學豫科在學者定數
八　各學部專任敎員數
九　學部、學科又ハ大學豫科開設ノ期日
十　經費及維持ノ方法

前項第五號ニ關シテハ校地ノ地質及面積並附近ノ情況ヲ記載シタル圖面及飮用水ノ定性分析表ヲ添付スヘシ

第一項各號ノ變更ハ文部大臣ノ認可ヲ受クヘシ

第二條　公立又ハ私立ノ大學ノ廢止ニ付認可ヲ受ケントスルトキハ其ノ事由及在學者ノ處分方法ヲ具シ文部大臣ニ申請スヘシ學部ノ廢止ニ付亦同シ

第三條　大學ハ其ノ目的及規模ニ應シ敎授上及研究上必要ナル設備ヲ爲スヘシ

第四條　學部ノ入學ニ關シ高等學校高等科ヲ卒リタル者ト同等以上ノ學力アリト認ムヘキ者ハ當該大學ニ於テ文部大臣ノ認可ヲ受ケ之ヲ定ムヘシ

第五條　高等學校高等科ニ入學スル資格ヲ有スル者ハ大學豫科ノ入學ニ關シ中學校第四學年ヲ修了シタル者ト同等以上ノ學力アリト認ム

第六條　左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ大學豫科ノ入學ニ關シ中學校ヲ卒業シタル者ト同等以上ノ學力アリト認ム

一　專門學校入學者檢定規程ニ依ル試驗檢定ニ合格シタル者
二　文部大臣ニ於テ一般專門學校ノ入學ニ關シ中學校ヲ卒業シタル者ト同等以上ノ學力アリト指定シタル者
三　文部大臣ニ於テ特種ノ專門學校ノ入學ニ關シ中學校ヲ卒業シタルモノト同等以上ノ學力アリト指定シタル者

前項第三號ニ該當スル者ノ進入シ得ヘキ大學ノ學部又ハ學科ニ關シテハ大學ニ於テ學則中ニ之ヲ定ムヘシ

第七條　大學ハ學則ニ於テ學部ニ入學スル資格ヲ有スル者ニ就キ入學ノ順位ヲ定ムルコトヲ得

第八條　同順位ニ在ル學部入學志願者ノ數收容シ得ヘキ人員ニ超過スル場合ニ於テ行フヘキ選拔ノ方法ニ關シテハ大學ニ於テ學則中ニ之ヲ定ムヘシ

第九條　大學令第十八條ノ規定ニ依リ教員ノ採用ニ付文部大臣ノ認可ヲ受ケントスルトキハ其ノ申請書ニ擔任學科目ヲ記載シ本人ノ履歷書及戶籍抄本ヲ添付スヘシ

第十條　大學ハ敎授上必要ト認メタルトキハ在學者ニ懲戒ヲ加フルコトヲ得

第十一條　學則中ニ規定スヘキ事項凡左ノ如シ

一　學部及大學豫科ノ學科課程ニ關スル事項
二　研究科及大學院ニ關スル事項
三　學部ノ在學年限並大學豫科ノ修業年限ニ關スル事項
四　學士ノ稱號ニ關スル事項
五　試驗並課程修了ノ認定ニ關スル事項
六　學年、學期及休業日ニ關スル事項
七　入學、退學及懲戒ニ關スル事項
八　授業料、入學料等ニ關スル事項

第十二條　大學ニ於テハ別段ノ規定アル場合ヲ除ク外左ノ表簿ヲ備フヘシ

一　學則及敎授時間配當表
二　職員ノ名簿及履歷書
三　在學者學籍簿及入營延期又ハ徵兵猶豫ニ關スル書類
四　試驗ノ問題及成績表

在學者學籍簿ニハ在學者ノ氏名、族籍、居所、生年月日、入學前ノ學歷、入學轉學退學ノ年月日及試驗合格ノ年月日、徵兵事故、保證人ノ氏名及居所等ヲ記載スヘシ

第十三條　私立ノ大學ニ關シ文部大臣ニ提出スヘキ文書ハ地方長官ヲ經由スヘシ

附　則

本令ハ大正八年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

○學　位　令

勅令第二百號　大正九年七月六日

學位令

第一條　學位ハ博士トス

第二條　學位ハ大學ニ於テ文部大臣ノ認可ヲ經テ之ヲ授與ス

第三條　博士ノ種類ハ大學ニ於テ之ヲ定メ文部大臣ノ認可ヲ受クヘシ

第四條　學位ヲ授與セラルヘキ者ハ大學學部研究科ニ於テ二年以上研究ニ從事シ論文ヲ提出シテ學部敎員會ノ審査ニ合格シタル者又ハ論文ヲ提出シテ學位ヲ請求シ學部敎員會ニ於テ之ト同等以上ノ學力アリト認メタル者トス

第五條　學部敎員會ハ前條ノ論文審査ニ付其ノ提出者ニ對シ試問ヲ行フコトヲ得

第六條　大學ニ於テ學位授與ノ認可ヲ申請スルトキハ論文及其ノ審査ノ要旨ヲ添付スヘシ

第七條　學位ヲ授與セラレタル者ハ授與ノ日ヨリ六月內ニ其ノ提出ニ係ル論文ヲ印刷公表スヘシ但シ學位授與前既ニ印刷公表セラレタルモノナルトキ又ハ文部大臣ニ於テ其ノ印刷公表ヲ相當ナラスト認メタルモノナルトキハ此ノ限ニ在ラス

第八條　大學ハ論文ノ審査ニ付手數料ヲ徵收スルコトヲ得

第九條　學部敎員會ニ於ケル論文審査ノ手續其ノ他學位ニ關スル規程ハ大學ニ於テ之ヲ定メ文部大臣ノ認可ヲ受クヘシ

第十條　學位ヲ有スル者其ノ榮譽ヲ汚辱スル行爲アルトキハ大學ニ於テ學位ニ關スル規程ニ依リ文部大臣ノ認可ヲ經テ學位ノ授與ヲ取消スコトヲ得

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治三十一年勅令第三百四十四號學位令及博士會規則ハ之ヲ廢止ス但シ舊令ニ依リ授與シタル學位ハ仍其ノ效力ヲ有ス

本令施行前論文ヲ提出シテ學位ヲ請求シタル者ニ對シテハ舊令ニ依リ學位ヲ授與ス

舊令ニ依ル學位ヲ有スル者其ノ榮譽ヲ汚辱スル行爲アルトキハ文部大臣其ノ學位ヲ褫奪ス

○日本醫科大學職員制

第一條　本大學ニ左ノ職員ヲ置ク

一學　長
二主　事
三敎　授
四助敎授
五學生監
六助　手
七書　記

第二條　學長ハ本大學ヲ統理シ人事ノ任免ヲ掌ル

第三條　主事ハ學長ノ命ヲ承ケ本學一切ノ事務ヲ掌理ス

第四條　敎授及助敎授ハ學長ノ旨ヲ承ケ學生ヲ敎授シ研究ヲ指導ス

第五條　學生監ハ敎授又ハ助敎授ノ中ヨリ之ヲ命ス

學長ノ命ヲ承ケ學生ノ監督ニ關スルコトヲ掌ル

第六條　助手ハ敎授又ハ助敎授ノ命ヲ承ケ學術ニ關スル職務ニ服ス

第七條　書記ハ上長ノ命ヲ承ケ庶務會計ニ從事ス

第八條　必要ニ應シ講師及副手ヲ置クコトヲ得

第九條　學部ニ主任ヲ置キ學部敎授ノ中ヨリ之ヲ命ス

主任ハ學長ノ命ヲ承ケ學部ノ敎務ニ關シ諮問ニ應シ又ハ事務ノ分掌ヲ爲スモノトス

第十條　本大學ニ豫科ヲ置ク

豫科ニ敎授、助敎授及助手ヲ置ク

敎授及助敎授ハ學生ノ敎育ヲ掌リ助手ハ敎授又ハ助敎授ノ命ヲ承ケ授業及實驗ノ補助ニ從事ス

第十一條　必要ニ應シ豫科ニ講師ヲ置クコトヲ得

第十二條　豫科ニ主任ヲ置キ豫科敎授ノ中ヨリ之ヲ命ス

主任ハ學長ノ命ヲ承ケ豫科ノ敎務ニ關シ諮問ニ應シ又ハ事務ノ分掌ヲ爲スモノトス

第十三條　本大學ニ專門部ヲ置ク

專門部ニ敎授助敎授ヲ置ク、生徒ノ敎育ヲ掌リ研究ヲ指導ス

第十四條　必要ニ應シ專門部ニ講師ヲ置クコトヲ得

第十五條　本大學ニ附屬醫院ヲ置ク

附屬醫院職員制ニ就テハ別ニ之ヲ定ム

○日本醫科大學執務規程

第一條　事務ヲ處理スル爲左ノ各課ヲ置ク

學務課

庶務課

會計課

圖書課

第二條　各課ニ課長ヲ置キ職員中ヨリ之ヲ命シ各所屬事務ヲ掌理セシム

第三條　各課ノ事務ハ課長ノ指揮ニ依リ書記ヲシテ之ニ從事セシム

第四條　各課ノ擔任スヘキ事務要項左ノ如シ

學務課

一　學科課程、敎室配當取締並ニ授業上ノ設備等ニ關スルコト

二　敎員ノ出勤、學生ノ出缺席調査ニ關スルコト

三　學生ノ募集、入學試驗、入學休學退學ニ關スルコト

四　學生ノ學籍ニ關スルコト

五　學生ノ賞罰並ニ取締ニ關スルコト

六　試驗及其成績ニ關スルコト

七　衞生並ニ身體檢査ニ關スルコト

八　學生ノ願、屆、證明等ニ關スルコト

九　學生ノ諸集會ニ關スルコト

一〇　學生ノ服裝ニ關スルコト

一一　學生ノ兵役ニ關スルコト
一二　學生ノ宿所調査ニ關スルコト
一三　卒業生ニ關スルコト
一四　死體解剖ニ關スルコト
一五　敎授會ニ關スルコト
一六　統計ニ關スルコト
一七　學務課ニ屬スル文書ノ起案報告竝ニ保存ニ關スルコト
一八　前各號ノ外學務ニ關スルコト

庶務課

一　學長印、學印、主事印ノ保管ニ關スルコト
二　儀式ニ關スルコト
三　理事會竝ニ主任會ニ關スルコト
四　職員ノ進退竝ニ服務ニ關スルコト

五　職員名簿及履歷書ニ關スルコト
六　宿直ニ關スルコト
七　常傭人ノ進退竝ニ取締ニ關スルコト
八　規則竝ニ學長ノ命令傳達ニ關スルコト
九　寄附募集ニ關スルコト
一〇　本學一覽ニ關スルコト
一一　校內ノ警備取締ニ關スルコト
一二　文書ノ發送接受ニ關スルコト
一三　參觀人取締ニ關スルコト
一四　拾得物竝ニ遺失物ニ關スルコト
一五　庶務課ニ屬スル文書ノ起案、報告竝ニ保存ニ關スルコト
一六　他ノ主管ニ關セザル事項

會計課

一　資金ニ關スルコト
二　豫算竝ニ決算ニ關スルコト
三　金錢ノ出納ニ關スルコト
四　物品ノ購入、賣却、貸借及修理保管ニ關スルコト
五　土地建物ニ關スルコト
六　人夫ノ傭入等ニ關スルコト
七　會計課ニ屬スル文書ノ起案報告竝ニ保存ニ關スルコト
八　前各項ノ外總テ會計ニ關スルコト

圖書課

一　圖書印ヲ管守スルコト
二　圖書ノ保管ニ關スルコト
三　圖書ノ目錄編纂ニ關スルコト
四　圖書貸付ニ關スルコト

五　圖書室閱覽室ノ取締ニ關スルコト
六　圖書課ニ屬スル文書ノ起案報告竝ニ保存ニ關スルコト
七　前各號ノ外圖書ニ關スルコト

○日本醫科大學學則

第一章　總則

第一條　本大學ハ大學令第一條ノ主旨ヲ達スルヲ以テ目的トス
第二條　本大學ニ醫學部、豫科及研究科ヲ置ク
第三條　本大學ノ修學年限ハ學部四年、豫科二年、研究科二年以上トス
第四條　本大學ノ學生生徒定員ハ學部學生六百四十名、豫科生徒三百二十名トス
第五條　本大學ノ學年ハ四月一日ニ始リ翌年三月三十一日ニ終リ之ヲ左ノ三學期ニ分ツ

第一學期　自四月一日　至八月三十一日
第二學期　自九月一日　至十二月卅一日

第三學期　自翌年一月一日　至三月三十一日

第六條　本大學ノ休業日左ノ如シ

春期休業　自四月一日　至四月十日

夏期休業　自七月十一日　至九月十日

冬期休業　自十二月廿五日　至翌年一月十日

日曜日　大祭祝日　本大學記念日　本大學記念日祝日

第七條　本大學ノ入學期ハ學年ノ始メトス

第二章　學部

第一節　學科課程

第八條　學部ノ學科目及一週ノ授業時間數左ノ如シ

但シ時宜ニ依リ授業時數ヲ增減スルコトアルヘシ

學年	第一學年			第二學年			第三學年			第四學年		
學科目 / 學期	第一學期	第二學期	第三學期	第一學期	第二學期	第三學期	第一學期	第二學期	第三學期	第一學期	第二學期	第三學期
解剖學 系統解剖學	一〇	八	六									
解剖學 組織學	四	×三	×三									
解剖學 組織學實習	×二	×二	×二									
解剖學 胎生學		二	二									
解剖學 局所解剖學												
生理學 生理學	六	六	六									
生理學 生理學實習												
生化學 生化學	四	四	四									
生化學 生化學實習	×三	×三	×三									
細菌學 細菌學												
細菌學 細菌學實習												
藥理學 藥理學												
藥理學 藥理學實習												
藥理學 處方學												
病理學 病理學總論												
病理學 病理學各論												
病理學 病理標本示說												
病理學 病理組織學實習												
病理學 病理解剖學實習												
衛生學 衛生學												
法醫學 法醫學												
內科學 診斷學及實習												
內科學 內科學各論												
內科學 臨床講義												
內科學 內科外來患者												
內科學 臨床講義												
外科學總論												
外科學 繃帶實習												

學年	第一學年			第二學年			第三學年			第四學年		
解剖學 系統解剖學												
解剖學 組織學												
解剖學 組織學實習												
解剖學 胎生學												
解剖學 局所解剖學												
生理學 生理學	六	六	六									
生理學 生理學實習												
生化學 生化學												
生化學 生化學實習	×三	×三	×三									
細菌學 細菌學												
細菌學 細菌學實習												
藥理學 藥理學												
藥理學 藥理學實習												
藥理學 處方學												
病理學 病理學總論												
病理學 病理學各論												
病理學 病理標本示說												
病理學 病理組織學實習												
病理學 病理解剖學實習												
衛生學 衛生學												
法醫學 法醫學												
內科學 診斷學及實習												
內科學 內科學各論												
內科學 臨床講義												
內科學 內科外來患者												
內科學 臨床講義												
外科學總論												
外科學 繃帶實習												

| | | |

二　高等學校高等科理科ノ卒業者

三　同文科ノ卒業者及大學豫科ノ修了者

第十條　前條但書各號ノ志願者ハ第一樣式ノ入學願書履歷書竝ニ本學所定ノ學業成績及調査書ニ檢定料金拾圓竝ニ最近撮影ノ手札型脫帽寫眞ヲ添ヘ指定ノ期日迄ニ願出ッヘシ

第十一條　入學檢定ハ學力、品性及體格等ニ付之ヲ行ヒ其ノ成績優良ナル者ヨリ順次入學ヲ許ス

第十二條　第九條但書各號ノ一ニ依リ入學許可ノ通知ヲ受ケタル者ハ戸籍謄本ニ入學金拾圓ヲ添ヘ指定ノ期日迄ニ差出スヘシ

第十三條　第九條但書各號ノ一ニ依リ入學シタル者ハ市內又ハ近郊在住ノ保證人ヲ立ヲ第二樣式ノ誓約書ヲ提出スヘシ保證人ハ學生在學中一切ノ事件ヲ引受クルニ足ル成年者タルヲ要ス尙入學者ハ本大學所定ノ方式ニ依リ宣誓スヘシ

第十四條　兵役又ハ疾病其ノ他ノ事故ニヨリ休學セントスルトキハ醫師ノ診斷書若ハ明細ナル理由書ヲ添ヘ願出ッヘシ

第十五條　休學ハ兵役ニ服スル場合ノ外一年ヲ超エルコトヲ得ス但シ特別ノ事情アル者ハ詮議ノ上更ニ一年以內ノ休學ヲ許可スルコトアルヘシ

第十六條　退學セント欲スルモノハ願書ニ其ノ理由ヲ付シ願出ッヘシ

第十七條　退學者ニシテ再入學ヲ願出ッルトキハ詮議ノ上原級以下ニ入學ヲ許可スルコトアルヘシ

第十八條　帝國大學醫學部又ハ他ノ醫科大學學生ニシテ本學ニ轉學ヲ望ム者ハ缺員アル場合ニ限リ入學ヲ許可スルコトアルヘシ

第三節　授業料及試驗料

第十九條　學部ノ授業料ハ一學年金貳百圓、學士試驗料ハ金五拾圓トシ左ノ如ク分納セシム

授業料

第一期　金壹百圓　自四月十一日　至四月二十日

第二期　金壹百圓　自九月十一日　至九月二十日

學士試驗料

前期　金貳拾圓　自二月十日　至二月末日

後期　金參拾圓　自二月十日　至二月末日

第二十條　既納ノ授業料、學士試驗料、入學檢定料、入學金ハ何等ノ事由アルモ一切之ヲ還附セス

第二十一條　在學中ハ休學停學ノ場合ト雖授業料ハ免除セス但シ兵役ニ服シタル場合ハ此ノ限ニアラス

第二十二條　授業料及學士試驗料ヲ期間內ニ納付セサル者ハ出席ヲ停止ス催告ヲ受ケ尙納メサルコト三十日以上ニ及フトキハ除籍ス

第四節　試驗進級及稱號

第二十三條　試驗ヲ分チテ學年試驗及學士試驗トス

第二十四條　學年試驗ハ第一學年及第三學年ノ終ニ於テ其ノ學年中履修セル學科目ニ付之ヲ行フ

第二十五條　學士試驗ハ理論及實地ニ付之ヲ施行シ之ヲ前期後期ニ分ツ

前期試驗ハ第二學年ノ終ニ於テ後期試驗ハ第四學年ノ終ニ於テ左ノ學科目ニ就キ之ヲ行フ

前期試驗科目

解剖學　生理學　生化學

病理學總論　衞生學　藥理學

外科總論　內科診斷學

後期試驗科目

病理學各論　細菌學　法醫學

內科學　外科學　產婦人科學

皮膚科學　眼科學　耳鼻咽喉科學

小兒科學　精神病學

第二十六條　疾病又ハ止ムヲ得サル事故ノ爲メ試驗ヲ受クルコトヲ得サル者ハ其ノ旨屆出ツヘシ但シ疾病ニ依ル者ハ主治醫ノ診斷書ヲ添付シ事故ニ依ル者ハ其ノ事由ヲ詳記スヘシ

第二十七條　前條ノ手續ヲ爲シタル者ニシテ其ノ理由止ムヲ得スト認ムル者ニ限リ追試驗ヲ受ケシムルコトアルヘシ

第二十八條　學年試驗及學士試驗ノ成績ハ甲、乙、丙、丁ノ四種トシ各學科目丙以上ヲ合格トス

學科目中丁ノ成績ヲ得タル科目アルトキハ不合格トス

第二十九條　同一學年ノ試驗ニ二回不合格トナリタルモノハ之ヲ除籍ス但シ休學シタル學年ハ之ヲ算入セス

第三十條　後期試驗ニ合格シタル者ニハ證書（第三樣式）ヲ授與ス、證書ヲ授與セラレタル者ハ醫學士ト稱スルコトヲ得

第三章　豫科

第三十一條　豫科ノ學科目及一週ノ授業時間數左ノ如シ

學年	第一			第二			第三		
學科目 ＼ 學期	第一學期	第二學期	第三學期	第一學期	第二學期	第三學期	第一學期	第二學期	第三學期
修身	一	一	一	一	一	一	一	一	一
國語漢文	二	二	二	二	二	二	二	二	二
獨語	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一
英語	三	三	三	三	三	三	三	三	三
數學	四	四	四	四	四	四	四	四	四
物理	三	三	三	諸義三實驗二	諸義三實驗二	諸義三實驗二			
化學	三	三	三	同三	同三	同三			
生物學	三	三	三	同二	同二	同二			
心理	一	一	一	同二	同二	同二			
體操	二	二	二	二	二	二	二	二	二
計	三三	三三	三三	三五	三五	三五			

備考　學長ハ必要ニ應シ科外講義ヲ置クコトヲ得

第三十二條　豫科第一學年ニ入學スルコトヲ得ル者ハ左ノ各號ノ一ニ該當スルコトヲ要ス

一　中學校卒業者

二　專門學校入學者檢定規程ニ依ル試驗檢定合格者

三　同規程ニ依リ一般專門學校入學ニ關シ指定セラレタル者

第三十三條　豫科ノ入學志願者ニハ第十條及第十一條ノ規定ヲ適用シ入學ノ許可ヲ受ケタル者ニハ第十二條及第十三條ノ規定ヲ適用ス

第三十四條　豫科ノ授業料ハ一學年金百貳拾圓トシ左ノ如ク分納セシム

第一期　金六拾圓　自四月十一日　至四月二十日

第二期　金六拾圓　自九月十一日　至九月二十日

第三十五條　試驗ハ各學期ノ終ニ於テ之ヲ行ヒ其ノ成績ニ依リ學年成績ヲ定ム

第三十六條　學年成績ハ甲、乙、丙、丁ノ四種トシ各學科目丙以上ヲ合格トス

學科目中丁ノ成績ヲ得タル科目アルトキハ不合格トス

第三十七條　本章ニ規定ナキ事項ハ一般規定ニ從フ

第四章　研究科

第三十八條　研究科ニ入學シ得ル者ハ左ノ各號ノ一ニ該當スル者タルコトヲ要ス

一　本大學卒業者

二　大學醫學部又ハ醫科大學卒業者

但シ前各號ニ該當セサル者ト雖モ相當學歷ヲ有スル醫師ハ特ニ詮議ノ上入學ヲ許可スルコトアルヘシ

第三十九條　研究科ニ入學セント欲スルモノハ研究題目及履歷書ヲ差出スヘシ

第四十條　研究科生ハ研究料一箇年金貳百圓ヲ前納スヘシ

第四十一條　研究科生ノ指導ハ學長ノ指名シタル教授之ヲ擔任ス

第四十二條　研究科生ハ每年研究經過ヲ報告スルコトヲ要ス

第四十三條　研究科生研究ヲ完了シタルトキハ之ニ關スル論文ヲ提出スヘシ此ノ場合ニ學長ハ論文審查委員ヲシテ之ヲ審查セシム

第四十四條　研究ヲ完了シタリト認メタル者ニハ所定ノ證書（第四樣式）ヲ授與ス

第四十五條　本章ニ規定ナキ事項ハ一般規定ニ從フ

第五章　選科生

第四十六條　相當ノ學歷ヲ有スル醫師ニシテ學部ノ學科目中一科目若ハ數科目ヲ選修セントスル者ハ其ノ學歷ヲ銓衡シ教授會ノ議ヲ經テ選科生トシテ入學ヲ許可スルコトアルヘシ但シ必要アリト認ムル場合ハ試驗ヲ行フ

第四十七條　入學志願者ハ入學願書ニ履歷書及選修科目ヲ具シ願出ツヘシ

第四十八條　選科生ノ在學期間ハ一箇年トシ入學期ハ其ノ都度之ヲ定ム但シ延期ヲ願出ツルコトヲ得

第四十九條　選科生ハ授業料一箇年金壹百圓ヲ前納スヘシ

第五十條　選科生ニシテ其ノ選修科目ノ試驗ヲ受ケ之ニ合格シタル者ニハ修了證書（第五樣式）ヲ授與ス

第五十一條　本章ニ規定ナキ事項ハ一般規定ニ從フ

第六章　懲戒

第五十二條　學生生徒ニシテ風紀ヲ紊亂シ其ノ他學生生徒ノ本分ニ悖戻スル行爲アリト認ムルモノハ懲戒ニ處ス

懲戒ハ戒飭、停學、放學ノ三種トス

第七章　服裝

第五十三條　學生生徒ハ本大學所定ノ制服制帽ヲ着用スヘシ

附則

本學則ノ施行細則ハ學長別ニ之ヲ定ム

第一樣式

入學願書並ニ修學履歷

受驗學語		
族籍	本籍	
	氏名	生年月日
現住所		

（用紙ハ本大學ヨリ交付ス）

受驗資格	
取得年月日場所	
中學卒業後修學履歷	
賞罰	

私儀貴大學學部豫科第何學年へ入學志願ニ付御檢定ノ上入學許可被成下度此段相願候也

年　月　日

日本醫科大學長　殿

右　氏　名

第二樣式

誓約書

三錢印紙

私儀貴大學ニ入學許可相成候ニ付テハ貴大學諸規則堅ク相守リ可申萬一違背候際ハ如何樣ノ御處分相成候トモ異議申間敷候也

（用紙ハ本大學ヨリ交付ス）

本籍
族籍　職業　戶主トノ關係　氏　年　月　名印　日生

年　月　日

前記某在學中ニ係ル一切ノ事件ハ拙者ニ於テ引受可申候也

本籍
現住所
族籍　職業
保證人　氏　年　月　名印　日生

日本醫科大學長　殿

第三樣式

證書

校印

日本醫科大學規定ノ學科ヲ修メ學士試驗ニ合格シタリ仍テ之ヲ證ス

府縣　族籍　何ノ某　年　月　日生

年　月　日

日本醫科大學長位勳學位爵　氏　名　印

第　號

第四樣式

證書

校印

一研究題目

前記題目ノ論文ヲ提出シ審査ニ合格セリ仍テ之ヲ證ス

年　月　日

日本醫科大學長位勳學位爵　氏　名　印

府縣　族籍

何ノ某　年　月　日生

第　號

第五樣式

修了證書

校印

一選修科目

前記科目ノ學術ヲ修メ其ノ業ヲ了ヘタリ仍テ之ヲ證ス

年　月　日

日本醫科大學長位勳學位爵　氏　名　印

府縣　族籍

何ノ某　年　月　日生

第　號

○日本醫科大學學則施行細則

第一條　學則第十八條ニ依リ轉學ヲ希望スルモノハ試驗ノ上同學年以下ニ轉學ヲ

入學

許可スルコトアルヘシ豫科ニ於ヲモ之ニ準ス

試驗成績

第二條　各學科目ノ評點ハ百點ヲ滿點トス但シ學部ニ在リテハ內科、外科、解剖ハ二百點ヲ滿點トシ豫科ニ在リテハ獨逸語ハ二百點ヲ滿點トス

豫科學年成績ハ各學期評點ノ相加平均トス

試驗成績評語評點ノ件

甲	自	至	乙	自	至	丙	自	至	丁	以下
100	85		84	70		69	50		49	

但シ學年試驗、學士試驗成績ハ各學科目平均點丙自69至60トス、丁ノ成績ヲ得タルモノハ詮議ノ上合格、不合格ヲ決定ス

豫科ノ試驗成績ハ學期、學年共評語ノミヲ以テ發表ス

科目丁以下ニ限リ擔任敎授又ハ學務課ヨリ當人ニ注意ヲナス、且ツ證人ヘハ評語

評語ヲ以テ通知ヲナス

第三條　學則第二十六條及第二十七條ニ依リ追試驗ヲ許可セラレタル者ハ試驗料トシテ一科目每ニ金五圓ヲ納入セシム尙受驗科目每ニ其成績ヨリ一割ヲ減點ス

懲戒

第四條　學則第二十二條ニ依リ出席ヲ停止セラレタルモノ又ハ第五十二條ニ依リ懲戒ニ處セラレタルモノハ其ノ學年試驗成績平均點ヨリ左ノ通リ減點ス

一　戒飭ヲ受クルコト二回ニ及フ者ハ壹點ヲ減シ尙一回ヲ增ス每ニ壹點宛ヲ減ス

二　三日以內出席ヲ停止セラレタル者又ハ三日以內停學ニ處セラレタル者ハ平均點壹點ヲ減ス尙三日未滿ヲ增ス每ニ壹點ヲ減ス

第五條　學則第二十二條及第五十二條ニ依リ處分ヲ受ケタルモノハ其ノ學年間代表、副代表、組長、副組長タルコトヲ得ス

學生、生徒心得

第一條　本學學生、生徒ハ左ノ各項ヲ服膺シ實踐躬行スヘシ

一　學則、命令ヲ遵守シ專心學業ヲ勵ムヘシ

二　師長ヲ尊敬シ學友ヲ信愛シ、心身ヲ鍛錬シ質實剛健ノ氣ヲ涵養スヘシ

三　克己殉公以テ善良ノ校風ヲ養フヘシ

第二條　學生、生徒ハ本學所定ノ制服制帽ヲ着用スヘシ

但シ學部三、四年學生ハ臨床日ニ限リ「セビロ」服及「ソフト」帽ヲ着用スルコトヲ得又教練日ニ限リ教練服ヲ用フルコトヲ得

第三條　集會ハ校ノ内外ヲ問ハス三日前ニ願出テ許可ヲ受クヘシ

第四條　學術會、運動會其ノ他會ヲ創立セントスルトキハ其願書ニ所要書類ヲ添ヘ許可ヲ受クヘシ

第五條　學生、生徒ハ出校ノ際掲示場ニ就キ示達及通報ヲ一覽スヘシ掲示後二日ヲ經レハ一般ニ之ヲ了知シタルモノト看做ス

第六條　學生、生徒掲示ヲ爲サントスルトキハ場所ノ如何ヲ問ハス學生監ノ許可ヲ受クヘシ

第七條　建造物ヲ毀損シ又器具、器械、圖書等ヲ紛失汚染シタルトキハ其ノ損害ヲ辨償スヘシ

第八條　授業中教室ニ出入シ又ハ妄リニ席位ヲ離ルルコトヲ許サス但シ止ムヲ得サル場合ハ教員ノ許可ヲ受クヘシ

第九條　病氣其ノ他事故ニテ缺席セント欲スルトキハ其ノ事由ヲ記シ當日又ハ翌日中ニ届出ツヘシ但シ病氣缺席一週間以上ニ及フモノハ醫師ノ診斷書ヲ添付スヘシ

第十條　學生、生徒戸籍上ニ異動ヲ生シタルトキハ戸籍謄本ヲ添ヘ十日以内ニ宿所ニ異動ヲ生シタルトキハ三日以内ニ届出ツヘシ

服裝

學生、生徒ノ制服左ノ通リ定ム

制帽

豫科　學部

制式　丸形（幅二分ノ白線二條）乙圖ノ如シ　角帽　甲圖ノ如シ

地質　黒絨　同上

徽章　丁圖ノ如シ　丙圖ノ如シ

但シ制帽ハ夏季ニ限リ上記ノ徽章ヲ附シタル略帽（黒色ノ鉢巻アル麥藁製）ヲ以テ之ニ代フルコトヲ得

甲　乙　丙　丁　戊　己

制服

豫科　學部

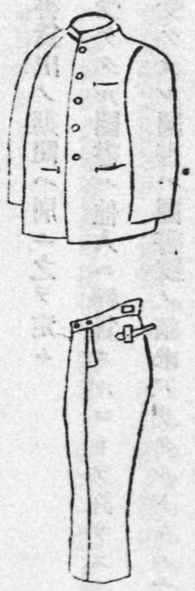
制式　立襟釦止メ　同上

地質　冬「ヘルル」絨（黒又紺）　絨（黒又ハ紺）

夏、小倉服（霜降）　金屬製　戊圖ノ如シ

釦　金屬製　己圖ノ如シ　金屬性ニテ徑縦四分、横三分五厘M型ヲ上衣ノ左襟ニ附ス

襟章



附則

本則ハ昭和五年九月一日ヨリ之ヲ施行ス

○日本醫科大學圖書室規程

第一條　圖書室ハ圖書課ニ屬シ本學所藏ノ圖書ヲ管理ス

第二條　本學職員學生生徒ハ圖書室ニ入リ圖書ヲ檢索閲覧スルコトヲ得

第三條　閲覽時間ハ午前八時ヨリ午後四時マテトス但シ隨時變更スルコトアルヘシ

第四條　閲覽室内ニ於テハ靜肅ヲ旨トシ談話又ハ音讀ヲナスヘカラス

第五條　本學職員ハ圖書室所藏ノ圖書ヲ借受クルコトヲ得

第六條　本學學生生徒ハ當該學科主任敎授ノ承認ヲ經テ圖書ヲ借受クルコトヲ得

第七條　圖書ヲ借受クルモノハ所定ノ證書ヲ圖書課ニ差出スヘシ

第八條　圖書貸出ノ期間ハ別ニ之ヲ定ム

第九條　借受ケタル圖書ハ他人ニ轉貸スルコトヲ許サス

第十條　借受ケタル圖書ハ圖書課ノ請求アリタルトキハ之ヲ返却スヘキモノトス

第十一條　借受ケタル圖書ヲ毀損シ若ハ紛失シタルトキハ修繕ヲ加ヘシメ又ハ同一ノ圖書ヲ以テ償ハシムルコトアルヘシ

○日本醫科大學檢査部規程

一　本學細菌學敎室ニ檢査部ヲ設ケ臨床醫家並ニ一般ノ依頼ニ應シ各種病的材料（別表參照）ノ檢査ヲ施行ス

二　檢査ノ請求檢査ノ料率ハ別ニ定ムル檢査請求手續ニ據ル

三　檢査ノ成績ハ檢査成績證ヲ以テ通報ス但シ急ヲ要スルモノニアリテハ電信、電話ヲ以テ概報スルコトアルヘシ其ノ際料金ハ依頼者ノ負擔トス

四　東京市内及近郊特定區域内ハ通報ニヨリ受領者ヲ差遣ス（無料）

五　檢査ニ要スル器材例之培養基可檢物容器等ハ要求ニ應シ送附スヘキニヨリ其種類數量等ヲ通報セラレタシ

六　前項以外醫家ノ需メニ應シ各種色素溶液各種檢査用試藥培養基其ノ他滅菌消毒材料ノ分讓ヲ行フ

日本醫科大學檢査部檢査請求手續

一　可檢材料ニハ檢査依頼書並可檢物票紙ニ所要ノ事項ヲ明瞭ニ記載シ檢査料金ヲ添へ送附セラレタシ

二　前項檢査依頼書及可檢物票紙ハ請求ニヨリ送付ス

三　可檢材料ハ可及的新鮮ナルヲ尙フヲ以テ速ニ送附ノ手續ヲトラレタシ

四　遠隔ノ地ヨリ送附スル場合ニハ容器包裝等ヲ堅固ニシ材料ノ乾燥滲透ヲ防キ速ニ到着スル適宜ノ方法ニヨリ送附セラレタシ殊ニワッセルマン氏反應檢査用血清ニアリテハ血清ヲ血餅ヨリ分離ノ上アンプーレ硝子管ニ收納シ熔封スルカ或ハ其儘滅菌試驗管小硝子瓶ニコルク栓或ハゴム栓ヲ以テ封スル等ノ處置ヲ講シテ送附セラレタシ但シウィダール氏反應檢査用血液ハ血清ト血餅トヲ分離スルコトナク其儘送附セラルヽヲ便トス

五　可檢材料ノ受付ハ毎日午前九時ヨリ午後四時迄トス但シ急ヲ要スルモノハ此ノ限ニアラス

六　檢査料率ハ點數計算トシ一點ヲ金五十錢ト定メ★記號一個ヲ以テ標識ス詳細ハ檢査料率表ヲ參照セラレタシ

七　多數可檢物ヲ送附セラルヽ場合、其ノ他細部ニ關シ不明ノ點ハ豫メ當部ト協議ヲ遂ゲラルルヲ便トス

一般檢査料率表

定性檢査	★
定量檢査	★★
鏡檢ニ止マルモノ	★
培養檢査ヲ要スルモノ	★★
動物試驗ヲ要スルモノ	★★★★★★
ワッセルマン反應及之ニ類スルモノ	★★
ウィダール反應及之ニ類スルモノ	★
水、空氣、細菌檢査	★★★★★★★
組織檢査	★★★★

日本醫科大學檢査部檢査料率表

材料	試驗目的	材料採取送致ノ注意
血清	ワッセルマン氏反應	血液5cc　血清2cc（一週二回火、金曜日施行）
	チフス、パラチフス菌ウキダル反應	膿汁養基ニ2cc以上ノ血液ヲ容ル
	血液ノ細菌寄生計算	血液2cc
	血液色素測定	物體板塗布標本二枚以上或ハ本人來部
	血球沈降反應	本人來部
	血球鑑別	同右
	血液ノ細菌發育測定	同右
腦脊髓液	腦膜炎菌ノンネアツベルト氏反應	約10ccノ材料ヲ送附
	荒田氏反應	同右
	白血球計算	同右
	結核菌ノ細菌寄生計算	同右
	蛋白量測定	同右
	ワッセルマン反應	約20ccノ材料ヲ送附
	ゴールドゾール反應	同右
喀痰	肺結核ノ細菌檢査	早朝採取ノ喀痰染色鏡檢
	肺結核ノ細菌培養	同右
	上顎炎ノ細菌檢査	檢鏡
	其他ノ細菌培養	同右
	記ダス晶螺旋體	

糞便	尿	胃液	膜ノ其他ノ液	水、公氣、食物、飲食物其他
寄生蟲卵檢査	定性檢査	定性檢査	膜炎菌檢査	
結核菌培養	定量檢査	定量檢査	膿汁其他ノ細菌培養	
チフス、パラチフス菌培養	核檢査	核檢査	淋菌檢査	
痢菌培養	淋菌、パラチフス菌培養	細胞檢査	ダフテリー菌培養	
コレラ菌培養	其ノ他細菌培養	癌檢査	結核菌培養	
潜血反應	有形成分鏡檢		其他ノ細菌培養	
アメーバ其他ノ寄生體檢査			癌細胞檢査	
★★★★★★★★★	★★★★★★★★★	★★★	★★★★★★★★★	
同右	同右	多量ナルヲ可トス	切片檢査	
同右	同右		培養檢査	
同右	同右	物體板ニ塗布二枚以上或ハ脱脂綿ニ採取ス鏡檢	其他ノ細菌染色檢査	
同右	同右		淋菌反應檢査	
同右	同右		其他ノ細菌培養檢査	
同右	同右		結核菌發育體ノ動物接種	
同右	同右		ダフテリー菌培養檢査	
★★★★★★★★★	★★★★★★★★★	★★★	★★★★★★★★★	
同右	同右		同右	
同右	同右		同右	
同右	同右		同右	
同右	同右		同右	
同右	同右		同右	
同右	同右		同右	
同右	同右		同右	
同右	同右		同右	
同右	同右		同右	
約拇指頭大ノ糞便ヲ送附ス	100cc以上ヲ洗滌乾燥セル硝子瓶ニ採取		約10ccノ材料ヲ送附	
同右	同右		同右	
同右	同右		同右	
同右	同右		同右	
同右	同右		同右	
同右	同右		約20ccノ材料ヲ送附	
同右	同右		同右	
★★★★★★★★★	★★★★★★★★★	★★★	★★★★★★★★★	
同右	同右		同右	
同右	同右		同右	
同右	同右		同右	
同右	同右		同右	
同右	同右		同右	
同右	同右		同右	
同右	同右		同右	
同右	同右		同右

○日本醫科大學火災豫防規程

第一條　本學火災豫防ニ關シテハ本規程ニ據ルモノトス

第二條　本學內出火近火等ニシテ急ヲ要スル場合ハ之ヲ認メタル者先ツ消防署、警察署ニ急報スルト同時ニ學長、理事其他近傍ニアル敎職員ニ通知スヘシ

第三條　前條ノ事變アル場合ハ當直員內外ノ指揮監督ニ任スルモノトス
出務時限內ハ庶務課長其他ノ場合ハ當直員內適當ノ場所ニ非常司令部ヲ設ケ現場ニ駈付ケタル職員中上席ノモノ其ノ長トナリ非常手配ニ任スヘシ

第四條　司令部長ハ直ニ集合セル職員、學生、生徒、傭人ヲ以テ司令部附、警戒消防、運搬、救護ノ五班ヲ組織シ班長ト其ノ部屬トヲ指名スヘシ
職員、學生、生徒、傭人ニシテ急報ニヨリ集合ノ場合ハ一旦司令部ニ出頭シ司令部長ノ命スル部署ニ就キ行動スヘシ

第五條　警戒班ハ大略左ノ如ク手配スヘキモノトス、

一　適當ノ場所ニ受付所ヲ設ケ同所ニ一名以上ヲ配置シ火事見舞人ノ氏名ヲ書キ留

メ置クヘシ

二　夜間ノ場合司令部、表門、受付、玄關ニ提灯ヲ點シ其ノ他要所ニ點燈スヘシ

三　消防署員、警察官吏、關係職員其他本學關係者以外ノ出入ヲ禁止スヘシ

四　瓦斯、電氣及一般火氣ノ存スル箇所ヲ警戒スヘシ

五　消防署員ニ水道消火栓ノ位置ヲ知ラシムヘシ

第六條　消防班ハ大略左ノ如ク手配スヘキモノトス

水道消火栓及各所備付ノ消火器ヲ使用シテ消防ニ從事シ又延燒ノ慮アル建物ノ窓ヲ閉チ水ヲ注キ飛火シ易キ場所物品ニ就キ充分ノ豫防ヲナスヘシ

第七條　運搬班ハ大略左ノ如ク手配スヘキモノトス

一　運搬用擔架及「ズック」袋ヲ持出シ物品ヲ安全ノ場所ニ運搬スヘシ

二　運搬ハ火元最寄ノ場所ヨリ始メ貴重ナル書類、圖書、兵器及機械類ヲ先ニスヘシ

三　非常持出ノ書類、圖書、兵器、機械ハ平常各室ニ於テ持出順序ヲ付シタル左記

票ヲ貼布シ置クヘシ

第　非常持出

四　搬出場所ハ出火ノ位置、風向等ヲ顧慮シ臨機決定スルモノトス

五　搬出シタル物品ハ監視者ヲ附シテ嚴重ニ取締ルヘシ

第八條　救護班ハ大略左ノ如ク手配スヘキモノトス

一　人命救護及救急手當ヲ行フヘシ

二　必要ノ場合ハ焚出ノ準備ヲナスヘシ

第九條　危急ノ場合前各條ニ依ルコト能ハサル場合ハ各自臨機ノ處置ヲ行フヘシ

本學職員ノ住宅又ハ其ノ附近失火ト認メタルトキハ其ノ情況ニヨリ臨機ノ處置ヲ取ルヘシ

第十條　非常用トシテ左ノ器具ヲ備付且ツ其ノ所在及使用方法ヲ一般ニ周知セシムヘシ

一　消火栓及水管

二　消火器

三　高張提灯

四　用心桶

五　運搬用擔架、「ズック」袋

六　其他必要ノ器具

第十一條　毎月一回臨時消防演習ヲ實施シ同時ニ消防用具ノ故障ノ有無ヲ點檢シ置クヘシ

第十二條　前條事變アル場合校内出入便宜ノ爲職員、傭人ニ左記雛形ノ章票ヲ交付シ常ニ之ヲ携帶セシム

（章票雛形）

表

一寸

日本醫科大學

章票

二寸五分

（章票雛形）

一寸

火災出校ノ際ハ本章票ヲ警察官吏ニ示シ入校スヘシ

二寸五分

裏

第十三條　本學附屬醫院出火又ハ近火其ノ他非常ノ場合ハ職員、學生、生徒、傭人ハ速ニ駈付ケ先着職員ノ指圖ニ從ヒ警防ニ助力スヘシ

○火災豫防ニ關スル一般心得

第一條　燐寸、藥品、油紙其ノ他發火又ハ引火シ易キモノハ格納ヲ嚴ニシ其ノ取扱ニ注意スヘシ特ニ爆發ノ慮アル藥品ノ使用中ハ細心ノ注意ヲナスヘシ

第二條　瓦斯ニ點火使用中ハ必ス其ノ場ヲ立去ルヘカラス使用後ハ確實ニ其ノ活栓ヲ閉止スヘシ

第三條　煙草ハ火鉢、灰殼落等ノ備付アル場所ノ外ニ於テ喫スヘカラス

第四條　炭火ノ運搬ニハ鐵製箱十能ヲ使用シ火鉢ハ火ノ粉ノ飛散セサル樣注意スヘシ

第五條　裸蠟燭ハ如何ナル場合ニ於テモ一切之ヲ使用スヘカラス

第六條　各敎室ノ火鉢及煖爐ハ使用中特ニ注意シ使用後ハ直ニ火氣灰燼ヲ取除キ充分注意ヲ爲サシムヘシ

第七條　各室居殘者ハ退校ニ際シテハ自己ノ使用シタル各室ヲ巡檢シ戸締、電氣瓦斯其ノ他一般火氣ニ注意シ異常ナキヲ確認シタル後退出スヘシ

第八條　消火器ハ各室須要ノ場所ニ配置シアルニ依リ其ノ所在ヲ記憶シ使用方法ヲ了解シ置クヘシ

第九條　煙突ハ毎週所定ノ回數之ヲ掃除シ電燈線或ハ瓦斯管ニ異常ヲ發見シタルトキハ直チニ絕緣機ヲ取外シ其ノ旨各會社ニ急報スヘシ

第十條　電燈ハ毎年少クモ一回技術者ノ檢査ヲナサシムルモノトス

第十一條　職員殊ニ傭人ニ對シ本規程ヲ遵守並失火時ニ於ケル處置ニ就テ平素之カ訓練徹底ヲ計ルヘシ

○日本醫科大學附屬醫院規程

第一章 總則

第一條 本院ハ醫學ノ敎授及研究ノ目的ヲ以テ汎ク患者ノ診療ヲ爲ス所トス

第二條 本院ニハ醫局、藥局及事務局ヲ置ク

前項ノ醫局ヲ分チテ內科、外科、整形外科、小兒科、眼科、產婦人科、耳鼻咽喉科皮膚泌尿科トス

第三條 患者ヲ分チテ普通、學用ノ二種トシ普通ハ私費、學用ハ院費トス

第二章 休日及診療時間

第四條 本院ノ休日ハ左ノ如シ但シ休日ト雖醫員ヲシテ院務ヲ取扱ハシム

三大祝日　大學記念日祝日　日曜日　一月一日ヨリ三日ニ至ル

第五條 外來患者ノ診療時間ハ左ノ如シ但シ急病者ハ此ノ限ニアラス

七月十一日ヨリ九月十日マテ午前八時ヨリ午後二時マテ

九月十一日ヨリ七月十日マテ午前九時ヨリ午後三時マテ

第三章 普通患者

第六條 患者ニシテ診察ヲ乞フモノアルトキハ通院券ヲ交付ス

通院券ハ通院ノ都度之ヲ携帶セシムヘシ

第七條 患者ニシテ入院治療ヲ要スルモノハ速ニ入院保證書（第一號樣式）ヲ差出スコトヲ要ス

第八條 入院患者ノ保證人ハ東京市若ハ其ノ附近町村內ノ現住者ニシテ獨立ノ生計ヲ營ミ且身元確實ナル成年ノ戶主タルヘキモノトス

第九條 患者ノ入院料、手術料及其ノ他ノ料金ニ關シテハ別ニ之ヲ定ム

第四章 學用患者

第十條 學用患者ハ專ラ本大學生實習ノ用ニ資スルモノトス

第十一條 學用患者ニシテ入院ヲ許可セラレタルモノハ入院保證書（第二號樣式）ヲ差出スコトヲ要ス

第十二條 學用入院患者娼婦ニシテ產科ニ屬スルモノハ別ニ承諾書（第三號樣式）ヲ差出スヘシ

第十三條　學用入院患者ノ診療期間ハ一ケ月以内トシ其ノ收容人員ハ別ニ之ヲ定ム
但シ病症ニ依リ入院期間ヲ延長スルコトアルヘシ

第十四條　學用患者ニシテ自己ノ便宜ヲ以テ退院ヲ爲ス場合ニ於テハ普通患者ニ準シ相當ノ料金ヲ本院ノ指定スル期限内ニ保證人ヨリ辨償セシムルコトアルヘシ

第十五條　學用入院患者ノ死亡シタルトキハ遺體解剖ノ上本大學ニ於テ納棺火葬ヲナス

第十六條　解剖ヲ執行シタルトキハ本大學ヨリ祭祀料トシテ金員ヲ遺族ニ交付ス

第十七條　外來學用患者ニシテ死後解剖ヲ願出ツルトキハ總テ本章ヲ準用ス

第十八條　學用患者ニアラスシテ特ニ解剖ヲ出願スルモノアルトキハ本章ヲ準用スルコトアルヘシ

第一號樣式

入院保證書

住所　職業　姓名　年齡

右ノ者貴院ヘ入院治療相願候ニ付テハ治療上ノ事ハ勿論在院中御規則確ク相守ラセ可申且ツ本人身上ニ係ル事ハ總テ保證人ニ於テ引受ケ貴院ニ御迷惑等相懸ケ申間敷此段保證候也
追テ手術其他治療ノ結果萬一ノ事有之候共一切異議無之候

年　月　日

住所　保證人　職業　姓名

日本醫科大學附屬醫院長殿

第二號樣式

保證書

住所　保證人　職業　姓名

原籍地
現住所　　職業　姓　名　年　月　日生

右ハ學用患者トシテ入院御許可相成候ニ付テハ御治療上ノ事ハ勿論御規則堅ク相守ルヘク萬一不幸ニシテ入院中死亡候節ハ遺體解剖御執行被下尚醫術研究上必要ノ局部ハ御保存相成候トモ異存無之且ツ遺體ハ火葬ヲ志望ニ有之候若シ自己ノ便宜ヲ以テ退院ヲ爲ス場合ニ於テハ其在院日數ニ應スル入院料及治療費等御指定ノ期限内ニ親族及保證人ニ於テ一切引受速ニ處辨可致候依テ連署ヲ以テ保證書差出候也

年　月　日

右本人　姓　名
現住所
親族　姓　名
現住所
保證人　姓　名

日本醫科大學附屬醫院長殿

備考　本人精神錯亂人事不省又ハ丁年未滿ナルトキハ親族一名ヲ增シ本人ニ代テ署名捺印スヘシ

第三號樣式

承諾書

私儀姙娠ノ胎兒不幸ニシテ死產或ハ生兒病死候節ハ學術研究上兒體御保存又ハ解剖相成候トモ決シテ苦情申間敷依テ保證人連署ヲ以テ承諾書差出候也

年　月　日

右本人　姓　名
右保證人　姓　名

日本醫科大學附屬醫院長殿

○日本醫科大學附屬醫院看護婦講習所規程

第一條　本講習所ハ看護婦ニ必要ナル學業及技術ヲ敎授シ兼テ溫良ナル婦德ヲ涵養シ優良ナル看護婦ヲ養成スルヲ以テ目的トス

第二條　講習生志願者ハ左ノ資格ヲ備フルコトヲ要ス

一　年齢滿十五年以上二十五年以下ノモノ

二　身體健全ナルモノ

三　性質溫良ニシテ品行方正ナルモノ

四　配偶者ナク且ツ家事ニ係累ナキモノ

五　高等小學校卒業若ハ高等女學校二年以上ヲ修了シ又ハ之ト同等以上ノ學力アリト認ムルモノ

第三條　講習生志願者ハ願書ニ（別記樣式）履歷書及戶籍謄本ヲ添ヘ差出スヘシ

第四條　講習生ハ左記試驗ニ合格シタル者ニ就キ所長之ヲ選拔ス

一　體格試驗

二　學科試驗

讀書作文書取算術（高等小學校卒業程度ニ依ル）

第五條　講習生ニ採用セラレタル者ハ誓約書（別記樣式）ヲ差出スヘシ

保證人ハ成年以上ノ戶主二人トシ內一人ハ東京市內若ハ市ニ接近セル地ニ居住シ一家計ヲ立テ相當ノ財產又ハ職業ヲ有スル者タルヲ要ス

但シ所長ニ於テ適當ト認メタル者ハ此ノ限ニアラス

第六條　保證人死亡シ又ハ前條第二項ノ資格ヲ失ヒタルトキハ直ニ有資格者ヲ以テ之ニ代ヘ更ニ誓約書ヲ差出スヘシ

保證人轉籍轉居改姓名又ハ改印シタルトキハ直ニ屆出ツヘシ

第七條　講習生ハ寄宿舍ニ在宿セシメ手當金及食事ヲ給スルノ外制服類ヲ貸與ス

第八條　講習生傷痍ヲ受ケ又ハ疾病ニ罹リタルトキハ院費ヲ以テ之ヲ治療ス但シ自己ノ都合ニ依リ院外ニ於テ治療セントスルモノハ此ノ限ニアラス

第九條　講習生ハ醫院內ノ諸規則ヲ遵守シ上長ノ命令ニ從フヘシ

第十條　講習生ノ授業ハ附屬醫院職員ヲシテ之ヲ擔當セシム

但シ時宜ニ依リ他ニ講師ヲ囑託スルコトアルヘシ

第十一條　講習生ハ每學年三十名總員六十名ニシテ修業年限ヲ二ケ年トシ第一學年

ハ主トシテ學術ヲ敎授シ兼テ實務ヲ練習セシメ第二學年ハ專ラ實務ニ從事シ看護法ヲ練習セシム

第一學年ヲ三期ニ分チ左記學術ヲ敎授ス

第一學期			
修身		一週	一時間
解剖學		一週	三時間
生理學		一週	三時間
一般看護法		一週	三時間
衞生細菌學及一般消毒法		一週	二時間
救急法		一週	二時間
繃帶學		一週	二時間
藥餌及食餌用法		一週	三時間
藥物學大意		一週	二時間
計			二〇時間
第二學期			
修身		一週	一時間
醫療的看護法		一週	三時間
傳染病大意及其看護法		一週	三時間
內科看護法		一週	三時間
外科看護法		一週	三時間
外科消毒法及外科手術介補		一週	三時間
醫療器械學		一週	二時間
調劑法		一週	二時間
計			二〇時間
第三學期			
修身		一週	一時間

精神病者看護法	一週	二時間
產科婦人科看護法	一週	二時間
小兒科看護法	一週	二時間
皮膚泌尿器科看護法	一週	二時間
眼科看護法	一週	二時間
耳鼻咽喉科看護法	一週	二時間
齒科看護法	一週	二時間
計		一五時間

第十二條　前學年ノ終リニ於テ學術試驗ヲ行ヒ合格者ヲ進級セシメ後學年ノ終ニ於テ卒業試驗ヲ行ヒ合格者ニ卒業證書ヲ授與ス

但シ前學年中授業ヲ受ケサルコト三分ノ一以上ニ及フトキハ學術試驗ヲ後學年中缺席日數全期間ノ三分ノ一以上ヲ超ユルトキハ卒業試驗ヲ受クルコトヲ得ス

第十三條　卒業試驗ニ合格セサルモノハ更ニ六ケ月ヲ經テ再試驗ヲ行ヒ尙合格セサルモノハ講習生ヲ免ス

第十四條　修業中素行不良怠惰疾病等ニ依リ成業ノ見込ナキモノハ講習生ヲ免ス

第十五條　講習生卒業後ハ附屬醫院看護婦ニ採用シ相當ノ給料ヲ與ヘ尙其ノ技能ニ應シ追次增給ス

第十六條　講習生ハ卒業後滿一箇年間附屬醫院ニ於テ看護婦ノ業務ニ服スルノ義務アルモノトス

第十七條　講習生ニシテ左記各號ノ一ニ該當スル者ハ支給シタル手當ノ全部又ハ一部ヲ一時ニ辨償セシム

一　講習生中半途退學ヲ爲ス者

二　第十四條ニ依リ講習生ヲ免セラレタル者但シ疾病ヲ除ク

三　第十六條ノ義務ヲ果ササル者

第十八條　看護婦ニシテ義務期間滿了シ技能熟達成績優良ノ者ニハ本人ノ申出ニ依リ證明書ヲ授與ス

看護婦講習生志願書

（用紙半紙）

本　籍

住　所

族稱、職業、戸主トノ續柄

氏　名　　年　月　日生

私儀貴院看護婦講習生志願ニ付御採用被成下度履歴書及戸籍謄本相添此段相願候也

昭和　年　月　日

右者品行方正ニシテ配偶者ナク且ツ家事ニ係累ナキ事ヲ保證候也

右　氏　名　㊞

住所、族籍、職業

保證人　氏　名　㊞　年　月　日生

日本醫科大學附屬醫院看護婦講習所長殿

履歴書

本　籍

住　所

族稱、職業、戸主トノ續柄

氏　名　　年　月　日生

一何年何月何地何小學校ニ入學何科卒業又ハ修了

一何年何月ヨリ何某ニ就キ何々修業何年何月修了

一其他現今ニ至ル迄ノ經歷

右ノ通リ相違無之候也

昭和　年　月　日

右　氏　名　㊞

誓約書

三錢收入印紙

（用紙美濃紙）

私儀今般貴院看護婦講習生ニ御採用相成候ニ付テハ御規則堅ク相守リ可申ハ勿論御命令等決シテ違背仕間敷此段誓約候也

昭和　年　月　日

本　籍
現住所
族稱、職業、戸主トノ續柄
氏　名㊞　年　月　日生

右者今般貴院看護婦講習生御採用相成候ニ付テハ本人誓約ノ通リ堅ク相守ラセ可申且ツ本人身上ニ關スル件ハ勿論手當金ノ返還ヲ命セラレタル場合等一切拙者共ニ於テ引受ケ其責ニ任スヘク此段保證候也

昭和　年　月　日

本　籍
現住所、族籍、職業
保證人　氏　名㊞　年　月　日生

本　籍
現住所、族籍、職業

日本醫科大學附屬醫院看護婦講習所長殿

保證人　氏　名㊞　年　月　日生

卒業證書

族稱　氏　名　年　月　日生

右者本院看護講習所規定ノ學術ヲ修メ其業ヲ卒ヘタリ仍テ之ヲ證ス

昭和　年　月　日

日本醫科大學附屬醫院看護婦講習所長學位氏　名㊞

財團法人 日本醫科大學

維持員

日本醫科大學役員

醫學博士　醫學士　鹽田廣重

理事

法學士　近藤達兒

大學職員

學長	醫學博士	醫學士	鹽田廣重
學生監	法學士		近藤達兒
同	醫學博士	醫學士	平山金藏
同	醫學博士	醫學士	鹽田廣重　京都
同	醫學博士	醫學士	西澤行藏　兵庫
同	醫學博士	醫學士	福士政一　北海道
配屬將校	歩兵大佐		中山友藏　千葉
同	歩兵中佐		宮本一吉　廣島
同			鹽見磯吉　山口
敎授			

事務員

學務課

課長	敎授		（庶務課兼務）　鹽見磯吉　山口
課員	書記		大山四郎　茨城
同	同		須藤麟平　神奈川
同	同		中山恭義　高知

庶務課

課長	書記		（學務課兼務）　田中錬太郎　茨城士
課員	同		（學務課兼務）　飯塚重善　新潟
同	同		君島富三　栃木
同	同		（學務課兼務）　家永國太郎　福岡
同	同		石山直吉　東京　休職中

會計課

職員

課長　書記　大野義　諫鹿兒島士
課員　同　羽田岩男　長野
同　同　園部泰治　東京

圖書課

課長　書記　田中鍊太郎　茨城士
課員　書記　家永國太郎　福岡
本學事務囑託　書記　新田清三郎　東京

學部職員

學部主任　敎授　醫學博士　醫學士　西澤行藏　兵庫

解剖學敎室

敎授　醫學博士　醫學士　理學士　森於菟　東京
助敎授　醫學士　勝又正宮城
助敎授　醫學士　小河原四郎　兵庫
（海外留學中）

講師　醫學士　浦良治　新潟
講師勤務　日本醫科大學專門部醫學士　金子丑之助　埼玉
助手　日本醫科大學專門部醫學士　菅谷盛一　茨城
助手　日本醫科大學專門部醫學士　菅又武　栃木

生理學敎室

敎授　醫學士　戶塚武彥　東京
講師勤務　日本醫學專門學校醫學士　若林東一郎　新潟
助手　佐々木祐治　新潟

生化學敎室

敎授　醫學博士　藤井暢三　山口
助手　東京藥學專門學校藥學士　櫻井力三　山形

衞生細菌學敎室

敎授　醫學博士　醫學士　西澤行藏　兵庫

教授	醫學博士	醫學士	小島三郎 岐阜
講師	醫學博士	醫學士	中島壽 長野
講師勤務		日本醫學專門學校醫學士	北濱章 神奈川
助手			菅原敏 宮城
助手			野中薫 新潟

藥理學教室

講師		醫學士	小林芳人 東京
助手		東京藥學專門學校藥學士	千葉仲男 東京

病理學教室

教授	醫學博士	醫學士	福士政一 北海道
講師			長澤米藏 埼玉
講師勤務		日本醫學專門學校醫學士	大村清二 兵庫
助手		日本醫科大學專門部醫學士	永井一 鹿兒島

內科學

助手		日本醫科大學專門部醫學士	生方光彌 東京
助手		日本醫科大學專門部醫學士	安樂銳則 鹿兒島
教授	醫學博士	醫學士	二木謙三 秋田
教授	醫學博士	醫學士	碓居龍太 京都
教授	醫學博士	醫學士	南大曹 福島
教授	醫學博士	醫學士	行德健助 福岡
教授	醫學博士	醫學士	鹽谷不二雄 東京
教授	醫學博士	醫學士	赤木勝雄 北海道

外科學

教授	醫學博士	醫學士	井上重喜 東京士
教授	醫學博士	醫學士	大槻菊男 宮城
教授	醫學博士	醫學士	木村英雄 東京

講師勤務　日本醫學專門學校醫學士　吉葉庄作　茨城

整形外科學　敎授　醫學博士　醫學士　齋藤一男　東京

衞生學　講師　醫學士　古瀨安俊　佐賀士

產科學　講師　醫學博士　醫學士　今井環　東京士

婦人科學　敎授　醫學博士　醫學士　岩田正道　東京士

皮膚泌尿科學　敎授　醫學博士　醫學士　北川淏　福井

眼科學　敎授　醫學博士　醫學士　中村康　靜岡

耳鼻咽喉科學　敎授　醫學博士　醫學士　西端驥一　東京

小兒科學　敎授　醫學博士　醫學士　平澤精藏　長野

精神病學　講師　醫學博士　醫學士　齋藤玉男　群馬

法醫學　講師　醫學博士　宮永學而　福井

醫事法制　講師　法學士　豐田久二　石川

羅甸語　講師　クルト・マウ　獨逸

敎練　配屬將校　歩兵大佐　中山友藏　千葉

敎練　配屬將校　歩兵中佐　宮本一吉　廣島

豫科職員

豫科主任事務管掌　敎授　醫學博士　醫學士　西澤行藏　兵庫

修身　敎授　文學士　土屋文明　群馬

國語漢文　敎授　竹內松治　福島

獨逸語　敎授　文學士　藤田誠　福島

同　敎授　文學士　伊藤庸雄　長野

同　敎授　文學士　角英祐　山口

同　敎授　文學士　松岡敏幸　長野

英語　敎授　文學士　岩田良吉　東京

教授	英語	文學士	加藤卯一郎	東京
教授	數學	理學士	森岡恭平	山口
教授	物理	理學士	若月義雄	山口
教授	化學	醫學士 藥學士 子爵	米倉昌達	東京華
教授	生物	理學士 藥學士	伊集院兼高	東京華
教授	心理	理學士	立田鐵二	東京
教授	體操	文學士	土屋文明	群馬
教授		歩兵大尉	鹽見磯吉	山口
教授		歩兵大佐	中山友藏	千葉
教授		歩兵中佐	宮本一吉	廣島
講師	獨逸語		近藤壯平	愛知
講師			本尾小二郎	東京
講師			クルト・マウ	獨逸國

講師	數學		瀨尾徹	長崎
助手	物理		堀田又男	東京
助手	化學		高瀨俊一	三重
助手	生物		長島和太郎	栃木
助手			加藤由郎	山形

附屬第一醫院職員

院長		醫學博士 醫學士	井上重喜	東京士

醫局内科

部長		醫學博士 醫學士	赤木勝雄	北海道
講師勤務		日本醫學專門學校醫學士	平田清人	廣島
醫員			藤倉武男	千葉
同		日本醫科大學專門部醫學士	岡田健吉	東京
同			小俣博	東京

職員

外科

部長　醫學士　井上重喜　東京士
醫長　日本醫科大學專門部醫學士　鈴木耐三　栃木
同　中島英男　長野
同　齋藤正雄　宮城
同　堀誠敏　東京
同　奥田勝　大阪
同　吉益輝夫　鳥取

部長　整形外科　醫學博士　齋藤一男　東京

部長　小兒科　醫學博士　日本醫科大學專門部醫學士　平澤精藏　長野
醫員　日本醫科大學專門部醫學士　草野與二　大分

眼科

部長　醫學士　中村康　靜岡
醫長　日本醫科大學專門部醫學士　野崎重威　北海道
同　藤田榮　福島

産婦人科

部長　醫學士　岩田正道　東京士
醫長　日本醫學專門學校醫學士　大萱眞平　京都
同　日本醫科大學專門部醫學士　根本伸　茨城

耳鼻咽喉科

部長　醫學博士　醫學士　西端驥一　東京
醫長　日本醫科大學專門部醫學士　木村義國　富山
同　押部辛六　福島

職員

醫員	日本醫科大學專門部醫學士	春日雄	京都
同		鷹取常時	京都
皮膚泌尿科			
部長	醫學博士 醫學士	北川洖	福井
醫員	日本醫科大學專門部醫學士	馬越直通	愛媛
レントゲン科			
助手		新保米次郎	新潟
藥局			
調劑員		眞島義治郎	東京
同		福井繁藏	東京
事務局			
書記		河村廉三	秋田士
同		上月萬三郎	東京

同		吉見慶四郎	東京
病室			
看護婦長		權代松代	岡山

附屬第二醫院職員

院長	醫學博士 醫學士	行德健助	福岡
醫局內科			
部長	醫學博士 醫學士	行德健助	福岡
講師勤務	日本醫學專門學校醫學士	西貞恒	和歌山
醫員		大竹藤一	愛知
同	日本醫科大學專門部醫學士	阿南文雄	大分
同		勝田英夫	福島
同		古川俊一郎	福島
外科			
職員			

職員

部長心得　日本醫學專門學校醫學士　吉葉庄作　茨城

講師勤務　同　横室彦四郎（休職中）　群馬

醫員　日本醫科大學專門部醫學士　加藤孝之　新潟

同　同　森川勝雄　栃木

同　同　上田誠　千葉

同　同　藤井勇　福井

小兒科

部長　醫學博士　醫學士　平澤精藏　長野

醫員　日本醫學專門學校醫學士　小野正　山口

同　日本醫科大學專門部醫學士　高橋末雄　東京

同　同　掛川雄吉　長野

眼科

部長　醫學博士　醫學士　中村康　靜岡

醫員　日本醫科大學專門部醫學士　柿崎長一　秋田

同　同　宇津見敬三　茨城

產婦人科

部長　醫學博士　醫學士　岩田正道　東京

醫員　笹岡德松　廣島

同　日本醫科大學專門部醫學士　宮地良三　岐阜

同　同　屋代亨　山形

同　同　相田清　山形

同　同　高島巖　滋賀

耳鼻咽喉科

部長　醫學博士　醫學士　西端驥一　東京

同　日本醫科大學專門部醫學士　芳野清夫　三重

同　同　金田禹一　大阪

職員

職員			
醫員		皮膚泌尿科	
部長			
講師勤務			
醫員			
同			
同			
同			
		レントゲン科	
助手			
	藥局		
調劑員			
同			

日本醫科大學專門部醫學士	井本勳	和歌山	
醫學博士 醫學士	北川湜	福井	
日本醫學專門學校醫學士	小山邦夫	岩手	(休職中)
日本醫科大學專門部醫學士	齋藤幹	千葉	
同	丸山千里	長野	
同	高須令三	愛知	
同	曾秉熙	中華民國	
	石田勝哉	秋田	
明治藥學專門學校藥學士	福富義雄	高知	
	清水仁助	新潟	

同			
	事務局		
書記			
同			
同			
含監			
看護婦長			

○學生氏名

學部第四學年

學校所在府縣 出身學校名	氏名	府縣別
山形	伊藤清八	山形
秋田	石井吉忠	秋田
大館		

同		
榛葉勇吉	東京	
渡利長市	島根	
梶山由之	東京	
仁平露	茨城	
平島キヨ	福島	
遠藤まつの	宮城	

學校所在府縣 出身學校名	氏名	府縣別
愛知	稻垣治道	愛知
愛知	磯部專一	愛知
愛豊		

岐阜	服部忠夫	岐阜
愛知	久野改 服部源三	滋賀
愛知	馬場壽太郎	愛知
東京	萩原德五郎	東京
宮城	花田常信	青森
東京 法政豫科一年	橋本守彦	千葉
東京	濱田千秋	東京
茨城	原田喜男	茨城
福島	仁志田昇	福島
東京	西山守	東京
福島	星亨	福島
群馬	星野祐之	群馬
千葉	所要	千葉
廣島	遠山霞	廣島
臺中	張愛	臺灣
東京 慶應普通部	岡本武雄	東京
福島	大河內一郎	福島
埼玉	大橋榮一	埼玉
三重	鉄田滋雄	三重
東京	大島信道	鹿兒島
靜岡	渡邊重美	靜岡
靜岡	加茂武男	靜岡
岡山	川上鼎	岡山
東京 獨逸協會	片山嵓	東京
東京 豐島師範	金子宗雄	千葉
山形	遠藤改 金子政五郎	山形

東京 獨逸協會	川本見道	京都
神奈川	川邊重雄	神奈川
長崎	川久保義夫	長崎
京都	河野實	京都
和歌山	河原亮一	和歌山
福岡	春日次平	福岡
富山	吉村爲郎	富山
京都	吉野文郁	群馬
靜岡	伊達悌次	靜岡
栃木	高野敏夫	栃木
大阪	平敏郎	大阪
大阪	田中清	三重
滿洲	根本武雄	栃木
茨城	根本操	茨城
滋賀	長澤俊美	滋賀
大阪	中井義武	三重
熊本	中原義邦	熊本
山形	中里正道	山形
東京	中島芳治郎	東京
三重	中川義郎	三重
埼玉	中村知巴之亮	埼玉
岩手	宇土澤喜一	岩手
廣島	梅田義之	廣島
東京	牛久保榮	神奈川
東京	野畑松二郎	東京
東京	野口滿男	北海道

長野	桑原賢直	長野	東京 中央大專門 孔雨澤 朝鮮
山形	工藤英三郎	山形	埼玉 熊谷 小林治平 埼玉
福岡 西南學院	山田彰	長崎	京都 關西大豫科 小嶋信一 兵庫
千葉	松村公	千葉	神奈川 橫濱第二 遠藤延榮 山梨
高知 上東	前田幸雄	高知	東京 高輪 佐藤改 江田得一 茨城
和歌山 粉河	松浦勤一	和歌山	臺中 第一 鄭吉慶 臺灣
靜岡 豆陽	正木三郎	靜岡	德島 德島 手束令胤 德島
大阪 堺	藤本修	大阪	福岡 鞍手 鮎川兼祐 福岡
愛知 津島	古田一夫	岐阜	專檢 合格 阿部福次郎 北海道
埼玉 浦和	小沼義雄	埼玉	新潟 長岡 淺井武雄 新潟
東京 赤坂	金万喜春	鳥取	埼玉 不動岡 青木正司 福島
山梨 都留	小宮山啓作	山梨	茨城 下妻 淺野昭 茨城
長野 諏訪	小口昌美	長野	栃木 烏山 齋藤改 阿久津南香 東京

東京 海城	榊原一三	東京	靜岡 師範 宮原菊一 靜岡
島根 松江	齋藤正繼	島根	東京 赤坂 清水修 東京
東京 明治	佐野正夫	東京	神奈川 關東學院 島田敏夫 神奈川
群馬 沼田	佐藤俊太郎	群馬	大阪 四條畷 松井改 島野貞次 大阪
愛知 津島	佐藤英雄	愛知	埼玉 川越 比企員馬 埼玉
茨城 下妻	佐久間卯吉	茨城	新潟 柏崎 關克巳 新潟
東京 京華	菊地眞一郎	山形	東京 郁文館 關口孝 長野
鹿兒島 川邊	清藤大和	鹿兒島	茨城 水戸 鈴木弘治 東京
東京 名教	金柱燮	朝鮮	宮城 宮城縣工業 菅原浩哉 宮城
東京 開城	水谷仁	東京	茨城 水海道 鈴木健 茨城
長野 飯山	水口清司	長野	愛知 東海 杉稜一 愛媛

學校所在府縣名	出身學校名	氏名	府縣別
東京	華族	稻葉定季	靜岡
東京	錦城	伊藤道夫	東京
東京	北豫	市原仲雄	千葉
愛知	伊東良策	愛知	
岡山	梁	犬養仙	岡山
愛知	津島	井桁仁	愛知
靜岡	山岡	石井博	靜岡
東京	成	伊藤久	千葉
愛知	工業	服部勝次郎	愛知
東京	豐山	原壽	千葉
靜岡	岡	花島宗泰	靜岡
福井	大野	長谷川八郎	福井

學校所在府縣名	出身學校名	氏名	府縣別
東京	明治大豫科	原田高昌	愛知
石川	四高	春田正氣	東京
東京	本學專門部	本庄保	新潟
福島	磐城	土井利明	福島
福島	磐城	鴇田信夫	茨城
東京	一高	東條長太郎	東京
東京	文館	千明三郎	群馬
京都	同志社	廖一雄	京都
大分	中津	大江藏人	大分
埼玉	不動岡	小澤潤	埼玉
愛知	半田	岡本彊	愛知
富山	高岡	大井文多	富山

學校所在府縣名	出身學校名	氏名	府縣別
東京	明治	岡村廣吉	東京
埼玉	浦和高校	大草明	東京
東京	本學專門部	荻生三雄	福島
岐阜	岐阜	加藤健一	岐阜
東京	都文館	河西厚	靜岡
兵庫	柏原	河津祐弘	兵庫
秋田	秋田	鎌田英義	秋田
東京	本學專門部	加藤孝	東京
熊本	熊本醫大本一	川野利夫	大分
神奈川	橫須賀	吉村盛夫	神奈川
群馬	工業	吉田源太夫	群馬
愛知	明倫	吉川一明	愛知
福島	磐城	吉田久雄	福島

學校所在府縣名	出身學校名	氏名	府縣別
長野	松本高校一年	田口展	東京
德島	脇町	田中計一	德島
栃木	栃木	高橋榮壽	栃木
千葉	岩名改葉	高橋三代司	滋賀
東京	成城	高橋秀穗	東京
和歌山	和歌山	田幡修二	和歌山
福島	積	田代雅	福島
大阪	大阪醫大豫	高田昇	大阪
東京	立教	高橋太郎	東京
東京	本學專門部	田嶋義男	群馬
東京	本學專門部	高田俊治	岐阜
佐賀	唐津	田村滿國	佐賀
東京	一高	鶴田孝	鹿兒島

東京 陸軍士官 中村正輝
神奈川 新潟 中澤三作
新潟 條 栗原憲弐
東京 第二 栗原憲弐
神奈川 逗子開成 桑野正隆
福島 磐城 黒澤廣
岐阜 東濃 黒田孝貞
青森 弘前 野村一義
埼玉 浦和高校 上田昌
鹿兒島 大島 中山勝芳
東京 荏原 中野芳助
廣島 巳斐 長岡一明
埼玉 不動岡 長島淳
新潟 三條 中澤三作
鹿兒島 福山 山口安巳

佐賀 鹿島 山口政次
福島 安積 柳田三基
香川 三豊 矢野文雄
千葉 桃山 山内誠
大阪 堺 八星英治
愛知 松本高校 山口憲三
山口 萩 山崎正
岐阜 大垣 馬淵源達
香川 盧 松井良範
福岡 八女 町野哲英
高知 高知高校 藤原紫郎
東京 本學專門部 淵利愛
群馬 澁川 後藤孝一

愛知 成章 小久保佐市
東京 目白 小林五郎
愛知 岡崎 近藤尙夫
東京 華 小峰善茂
岡山 高山 鴻上光明
千葉 千葉 齋藤純一
長野 木曾山林 佐藤鑛守
兵庫 鳳鳴 酒井一郎
岡山 金光 佐藤正彦
神奈川 藤澤 佐々木五郎
栃木 宇都宮 齋藤一義
岐阜 岐阜 坂井田貫一
福岡 豐國 佐藤弘之

香川 松川 佐藤直一
東京 高千穗 佐々木四郎
東京 本學專門部 佐藤倉市郎
福島 會津 坂内爲雄
東京 第一 木村清
宮城 仙臺第二 木村卓
東京 本學專門部 君塚操一
和歌山 海草 木下明
大阪 四條畷 宮浦三藏
山口 岡津山 宮本建
熊本 濟々黌 宮山倫次
群馬 沼田 宮下夏男
群馬 前橋 道下富明

學校所在府縣出身學校名	氏名	府縣別
茨城水戸	宮內嘉一郎	茨城
東京高校	宮澤俊造	山梨
東京專門學校	宮內眞澄	福岡
鹿兒島川邊	下窪次兵衞	鹿兒島
靜岡豆陽	進士孝三	靜岡
東京赤坂	新開長人	東京
新潟高校	志賀達雄	京都
埼玉不動岡	關根喜二郎	埼玉
埼玉浦和高校	關口佐次	埼玉
奈良傍示	杉原健治	奈良
和歌山海草	鈴木憲治	和歌山
福島	菅野國男	秋田

學部第二學年

學校所在府縣出身學校名	氏名	府縣別
東京華族學校	飯田豐人	東京
宮城第一	伊藤眞澄	宮城
福井小濱	井戸東一	福井
東京錦城商業	乾三郎	東京
神奈川第一	磯野正知	神奈川
山形鶴岡	池田章治	山形
東京府立第三	碇瀨尾改廣明	東京
東京豐山	飯島瑞雄	埼玉

學校所在府縣出身學校名	氏名	府縣別
臺北第一	井上一男	熊本
埼玉熊谷	石川良悅降矢改	埼玉
山梨日川	池田敏貞	山梨
東京專門學校	岩淵武雄	宮城
東京專門學校	石坂廸善	熊本
宮城第二高等	今泉朗佐	賀
東京專門學校	井關馨福	福岡
栃木宇都宮	原蕃栃木	栃木
群馬高崎	畑中正雄	群馬
東京荏原	橋爪正男	東京
福島會津	八田貞義	福島
栃木宇都宮	濱野義栃木	栃木
長野諏訪	原文人	長野
滋賀根橋	本久二男	滋賀
東京專門學校	長谷川藤幸	山形
北海道函館	長谷川重郎	北海道
愛知第一	波藤雅隆	愛知
東京高等	蜂谷武	東京
熊本鹿本	西島東	熊本
茨城水戸	星四郎	福島
福岡築上	寶珠山勘解由	福岡
新潟湯	星順司	新潟
千葉佐原	堀越正男	千葉
東京明治	兵藤正彥	岐阜
愛知第一	富田冬藏	愛知
廣島福山	土井春二	廣島

大阪 東條大平
八尾 兵庫

臺灣第一 陳春臺

東京農大 千裝鐵之助
東京 岐阜

秋田 智田重德
秋田 東京

東京 千尾秀治
錦城 東京

中學明善館 淡河浩
福岡 福岡

廣島 沖吉一
山陽 山口

群馬 織田善七
桐生 群馬

修猷館 大內眞吉郎
福岡 福岡

熊谷 大野明德
埼玉 埼玉

修猷館 小野啓喜
福岡 福岡

宮崎 大草繁光
都城 宮崎

神奈川 大貫和夫
鎌倉 茨城

奈良 大楠文三
五條 奈良

東京 大內禮治
正則 秋田

岐阜 奧田康夫
岐阜 岐阜

東京 織畑巳三郎
本學專門部 東京

知 渡邊洋一
ノ宮 愛知

島根 若佐隆之
濱田 島根

滋賀 上林唯郎
彥根 滋賀

東京 金岡勝彌
明治 東京

富山 柿澤義博
千穗 高岡

愛知 加藤正芳
第一 愛知

山形 神居正雄
米澤 山形

廣島 倪原岩美
日彰館 廣島

山形 加藤慶助
米澤 山形

東京 川崎喜弋
本學專門部 埼玉

東京 吉田壽美雄
東京 三重

東京 吉田忠
府立第五 東京

愛知 吉村恒一
名古屋 岐阜

秋田 橫山舜二
橫手 秋田

岐阜 田中英二
大垣 岐阜

東京 多紀・重安
芝 東京

東京 田中繼雄
目白 熊本

東京 田中謙次
目白 熊本

福島 樽川三之丞
安積 福島

山形 竹岡秀策
陽 廣島

石川 田邊元
金澤第一 石川

栃木 高久四郎
太田原 栃木

長野 田中訪
課 長野

東京 中村紱之
文館 廣島

福島 月岡修平
飯山 長野

東京 土屋玖二
文館 長野

東京 高橋清助
錦城 東京

東京 南摩文綱
白 東京

東京 長澤豐
立第三 東京

長野 中澤忠夫
長野 長野

愛知 長江貞一
海 愛知

山形 那須常男
米澤 山形

廣島 中村紱之
三次 廣島

福島	相馬	中川志磨
熊本	九州學院	馴松忠吉
東京	本學專門部	中野松夫
金澤	第四高等	村田利雄
新潟	新發田	漆山鞆雄
富山	礪波	野原孝七
廣島	修道	法林不可止
東京	順天	黒澤嘉明
愛知	明倫	久野清郎
千葉	千葉	久保隆治
埼玉	熊谷	栗原一男
長崎	第一高等	熊澤滿
東京	府立第三	山崎清春

北海道	瀧川	山中俊雄
新潟	柏崎	柳誠
富山	魚津	山本良一
埼玉	熊谷	山崎信四郎
東京	聖學院	山田健一
長野	松本高等	安田寛三
廣島	第一高等	松本英樹
栃木	足利	增澤周市郎
埼玉	粕壁	丸山敏夫
静岡	長本	前島公克
愛知	刈谷	松崎務
岐阜	大垣	松岡道治
長崎	鎮西學院中	松島三男

岐阜	岐阜	間根山俊二
東京	本學專門部	松葉榮
山梨	日川	古屋佳雅
靜岡	濱松第一	藤村珍男子
愛知	一ノ宮	夫馬昌三
東京	目白	藤卷敏郎
佐賀	鹿島	藤田建治
栃木	宇都宮	小池保
埼玉	粕壁	小林信一
宮城	東北學院	小室浩
東京	同志社	小山潔
愛知	三重	小瀨古兼藏
廣島	修道	小久保弘文

東京	華族	金野安昌
千葉	成東	越川伸
宮城	仙臺第一	小幡驥一郎
茨城	土浦	小松崎英篤
愛知	秋田	後藤正忠
長崎	大村	小島居薫
東京	本學專門部	小池弘
愛知	東海	江場秀雄
石川	小松	越後長明
東京	東京	出口利雄
廣島	忠海	荒木忠
沖繩	第二	照屋規太郎
茨城	下妻	淺野滋

學校所在府縣出身學校名	氏名	府縣別
山形	阿達英次郎	山形
鶴岡	清田三一	愛知
青森	阿部敏雄	青森
八戸	金城紀昌	沖繩
埼玉	新井三九雄	埼玉
粕壁	宮武正紀	香川
廣島	青木棟夫	三重
高等	宮内速雄	鹿兒島
廣島	有吉三男	山口
高等	柴田久彌	香川
山形	齋藤榮一	山形
長井	柴原仁	茨城
香川	佐藤梓	香川
大川	新海敬之	岡山
福岡	酒井清澄	佐賀
中學明善館	椎原哲義	鹿兒島
福島	齋藤公美	福島
東京	櫻井麟	東京
東京專門學校	酒井一男	東京
富山高等	佐藤重則	富山
鹿兒島第七高等	佐々木直枝	鹿兒島
京都第二	巖一	京都
和歌山	森戸浩	佐賀
廣島	森信午郎	廣島
東京法政大豫科	鈴木泰彥	和歌山
福岡東	末吉秀雄	福岡

學部第一學年

學校所在府縣出身學校名	氏名	府縣別
東京第七	飯田善雄	東京
東京天	石渡宜郎	千葉
東京玉	泉恒次郎	栃木
栃木	岩本貞藏	栃木
愛知一ノ宮	伊藤正夫	愛知
東京成城	磯部東一	新潟
仙臺第二	鈴木港二	岩手
埼玉	杉浦貞	埼玉
本學專門部	須貝賢次	山形
青森弘前高等	鈴木一郎	東京
東京專門部	鈴木正男	福島
愛知	井桁齊	愛知
東京則	池谷宗三郎	山梨
不動岡	飯野丁一	埼玉
北海道札幌師範	石川作十郎	埼玉
愛知熱田	伊藤重一	愛知
東京第二	石塚英男	東京
豐橋	清田三一	愛知
東京布	金城紀昌	沖繩
東京府立第五	宮武正紀	香川
加地島木	宮内速雄	鹿兒島
高松	柴田久彌	香川
下妻	柴原仁	茨城
川瀧	新海敬之	岡山
鹿兒島邊	椎原哲義	鹿兒島
靜岡第一	清水凉亭	靜岡
德島	島田英夫	德島
熊本	莊野敏明	熊本
東正則	平林晉	東京
東京文館	森崎英夫	神奈川

島根濱田	岩崎孝	島根	石川七尾
東京高輪	伊東賴圀	茨城	東京名教
千葉長生	石井貞康	千葉	德島德島
長野松本	市川達雄	長野	東京本學專門部
臺灣臺北高等	石野信安	千葉	新潟村上
島根松江高等	飯田一郎	兵庫	德島德島
東京東京帝大	磯俊六	宮城	東京青山學院
愛知第八高等	井染成夫	東京	宮城東北帝大
熊本第五高等	岩島孝博	長崎	臺中臺中第一
石川金澤第二	橋安友	石川	東京中央大豫科
廣島吳	林忠俊	鹿兒島	廣島第一
山形長井	馬場橘雄	山形	北海道北海
東京京華	羽田一重	東京	山口山口

橋爪政義	石川	東京成城	大野禎三
新田信一	岐阜	神奈川小田原	岡村俊彥
西內憲章	高知	東京北	小田通男
堀江政邦	神奈川	岡山岡山	岡本克男
時田健司	新潟	東京本學專門部	岡崎正尙
豐田勳	德島	東京獨逸協會	渡邊侃
栃尾信之	兵庫	東京明治	渡邊熊三
虎岩賴勝	宮城	大阪岸和田	若尾弘
林漢忠	臺灣	山口長府	和田立美
貫正俊	石川	福島福島	上村弘誠
岡林太郎	廣島	東京府立第三	川上稔
小野豐利	北海道	廣島廣島第一	河村正隆
岡官佳	山口	高知土佐	上村盛章

栃木下野	大武薰	茨城	東京成城
愛知半田	大崎泰	愛知	神奈川小田原
廣島府中	越智清蔭	廣島	東京北
福井小濱	大江泰臣	京都	岡山岡山
埼玉粕壁	岡田喜一郎	埼玉	東京本學專門部
東京芝	大村秀三郎	靜岡	東京獨逸協會
東京獨逸協會	大高修三	秋田	東京明治
愛知東海	奧村進	岐阜	大阪岸和田
東京高千穗	小原八郎	東京	山口長府
東京開成	大野茲律	東京	福島福島
東京第一商業	大堀豐七	東京	東京府立第三
靜岡富士	荻野新六	靜岡	廣島廣島第一
兵庫豐岡	小田良一	京都	高知土佐

東京 立教 賀來敏寛 福岡
愛知 第一 勝亮成 岐阜
茨城 水戸農業 樫村之男 茨城
東京 本學專門部 小林幸雄 靜岡
東京 本學專門部 蒲池國敏 福岡
臺灣 臺中第一 楊維堯 臺灣
埼玉 熊谷 吉田幹 埼玉
中華民國 青島日本 吉岡日吉 埼玉
關東州 旅順第一 吉野淳一郎 香川
宮崎 宮崎 吉賀虎太郎 宮崎
栃木 眞岡 横山倫也 栃木
福島 福島 橘泰二郎 福島
新潟 長岡 高橋善輔 新潟

東京府立第五 高津四郎 東京
岐阜 岐阜 田口彰 岐阜
愛知 豊橋 高橋武彦 愛知
北海道 函館 田島助太郎 北海道
北海道 小樽 田中昇 北海道
福島 安積 武谷大藏 福島
茨城 水海道 高田精一 茨城
東京府立第六 高桑仁 石川
大阪 和田岸 高松誠一 大阪
宮城 角田 高山八郎 宮城
東京府立第七 田口一良 東京
茨城 下妻 爲我井孜 茨城
鳥取 第一 田中景彰 鳥取

東京 文館 高津春岡 愛知
愛知 名古屋 曾我又太郎 岐阜
北海道 小樽 津田司 福岡
東京 錦城商業 塚本元吉 埼玉
熊本 鹿本 堤規矩雄 熊本
高知 高等 露久志幹男 大阪
埼玉 庄玉 中神和男 埼玉
香川 高松 那須文雄 香川
鳥取 師範 中井繁穀 鳥取
千葉 佐原 中野敏千 千葉
大阪 今宮 内藤寛 鳥取
千葉 佐倉 中川喜志男 千葉
岐阜 岐阜 村瀨廣雄 岐阜

山梨 府 武藤五郎 山梨
京都 山 上田泰次郎 京都
千葉 千葉 野口太郎 千葉
木更津 足利 栗崎正男 茨城
福岡 若松 久保田亨 福岡
静岡 北 久野乾二 静岡
東京 華 久保秀雄 埼玉
静岡 沼津 山田正和 静岡
福島 石川 山田長之助 福島
東京 鴨 山田鐵雄 東京
千葉 中 安田善治 千葉
愛知 東海 安田稱三 愛知
大分 築 八坂艮六 大分

熊本 鹿本	牧野保	熊本
靜岡 掛川	松本博	靜岡
山口 德山	松谷彌三郎	山口
新潟 新發田	丸山直義	新潟
東京 立教	町山禮三	東京
東京 本學專門部	松野孝一	岐阜
愛知 明倫	二村武正	愛知
東京 明星商業	深田義之	奈良
東京 府立第三	福田篤彌	東京
神奈川 關東學院	福田喜久男	神奈川
廣島 崇德	福井孝道	廣島
東京 赤坂	舟山德彌	山形
福島 安積	冬室孝三	福島

茨城 水戸	小松崎博	茨城
東京 府立第二	肥沼信次	東京
兵庫 龍野	神山南海男	兵庫
東京 豐山	小宮山義明	東京
和歌山 粉河	粉川隆一	和歌山
京都 福知山	小西胤久	兵庫
宮崎 都城	後藤喜市	宮崎
東京 立教	小松千秋	福島
東京 本學專門部	兒島德壽	福岡
東京 法大豫科	青木亮	滋賀
滋賀 虎姬	安達精齊	滋賀
東京 府立第一商業	秋元仁三郎	東京
滋賀 彥根	姉川建次	滋賀

富山 礪波	荒井榮一	富山
大分 大分	安部忠實	大分
東京 府立第三	穴原政男	栃木
東京 明治	坂本常治	山梨
福島 石川	佐藤邦男	福島
東京 本學專門部	齋藤幸雄	富山
東京 本學專門部	佐藤恒	長野
東京 本學專門部	佐藤俊彥	新潟
香川 大川	岸本正安	香川
山形 山形	菊地匡	山形
埼玉 川越	岸憲夫	埼玉
東京 府立第五	北澤憲一	兵庫
和歌山 田邊	目良敏一	和歌山

岐阜 岐阜	宮川和夫	岐阜
東京 目白	三島敏	秋田
和歌山 海草	宮西憲一	和歌山
福岡 福岡	溝口清	佐賀
神奈川 厚木	霜島英雄	神奈川
奈良 畝傍	島本馨	奈良
北海道 北海	澁江北海	長崎
香川 多度津	白井實	香川
京都 京都	芝野新一	大阪
山梨 都留	白須敦宣	山梨
群馬 太田	正田文雄	群馬
宮城 仙臺第二	今野改 白幡靜夫	宮城
東京 錦城	廣瀨章	東京

豫科第三學年

學校所在府縣名	氏名	出身學校
京都	東野廉	滋賀
山口	清木元雄	山口
宮城	守口節	宮城
東京	關谷英雄	東京
大分	杉原清水	大分
埼玉	鈴木剛夫	埼玉
東京	杉浦敬英	東京

豫科第二學年 A組

學校所在府縣名	氏名	出身學校
岡山	橋本明	岡山
静岡	佐野茂	静岡
東京	内田德三	東京
埼玉	岩崎義治	埼玉
東京	鈴木俊朝	鹿兒島
神奈川	驚見浩	神奈川
千葉	春原千秋	千葉
佐賀	杉森進	長崎
山形	菅井金藏	山形
東京	高橋胤文	東京
山形	平井庸一	米澤
神奈川	菊田浩	神奈川
長野	織井邦朝	伊那

豫科第二學年

學校所在府縣名	氏名	出身學校
東京	小野光興	東京
千葉	石野貞夫	千葉
岐阜	三戸基次	岐阜
東京	江尻宏二	福島
福島	津田仁朗	福島
鹿兒島	鯵坂登	鹿兒島
新潟	小林信二	新潟
東京	伴信策	北海道
富山	石川進	富山
埼玉	堀中久雄	埼玉
高知	宮崎泰年	高知
福島	福本三郎	福島
東京	齋藤尚男	群馬

學校所在府縣名	氏名	出身學校
熊本	守田巧	福島
東京	竹内義春	長野
高知	出原義男	高知
東京	松橋保	神奈川
新潟	眞部相	新潟
三重	青木知生	和歌山
鹿兒島	重信元馬	福島
東京	秋間禎祐	埼玉
神奈川	廣瀨一房	神奈川
岡山	安東正介	東京
茨城	松澤勤也	東京
福井	池田茂夫	福井
福島	博田巧	福島

富山 加藤淳一郎
魚津
滋賀 中神右内
膳所
神奈川 船山温
横須賀
東京 橋本泰男
巣鴨
埼玉 高木起作
浦和

豫科第二學年

B組

東京 片岡一朗
専修大學豫科
大分 赤嶺武文
臼杵
東京 武内武
府立第三
大阪 牧浦俊一
上宮
福島 白津巽
逸協會

東京 野添四郎
明治學院
岡山 森忠夫
津山
三重 池田周一
上野
兵庫 新海功
川瀧
岩手 鈴木良
盛岡
福島 酒井隆雄
安積
長野 久保正壽
西學院中崎
山口

廣島 高亀良彦
第二
東京 下條藤一
府立第二
廣島 木村克巳
廣陵
鹿兒島 木ノ下一郎
第一鹿兒島
大分 布施成博
竹田
東京 堀太郎
大成
富山 松坂政榮
魚津

埼玉 増田一之
不動岡
東京 竹内潔
高輪
島根 藤原博樹
松江
東京 田代清夫
早稲田
栃木 龜山良一
足利
兵庫 北村重男
甲陽
埼玉 谷口勘次郎
粕壁
千葉 鈴木泰彦
千葉
島根 山崎仁重
福島
大分 岡崎博
大分
福島 山野邊忠雄
福磐
東京 廖朝椿
中央大豫科
東京 小櫃信
暁星

東京 鈴木浩
獨逸協會
北海道 小池正十三
札幌第一
山口 古澤一男
長府
福島 宮川豐文
安達
山形 高橋一訓
新庄
佐賀 福田格太郎
小城
東京 脇田清
早稲田
埼玉 江原清治
熊谷
高知 西岡貫一
東知
福島 松崎善次
福島
大阪 吉松昌太郎
大市

茨城 石島彦三郎
土浦
東京 横井忠男
高輪
愛知

豫科第二學年

C 組

埼玉 青木重次
不動
岡山
愛知 水谷勳
津島
栃木 前澤龍一
栃木
福岡 鎌田高明
嘉穂
佐賀 加納一郎
世保崎
京都 小森豐
京都第二
東京 佐藤悌二郎
東京高師中學
東京 杉原俊達
青山
東京 和田正
府立第六
和歌山 安江萬龜夫
岐阜

東京 大島和一郎
日本
福岡
愛知 谷本光彦
津島
愛知
茨城 本橋久和
龍ヶ崎
茨城
福井 高桑常政
福井商業
福井
熊本 松尾一弘
玉名
熊本
東京 堀次郎
暁星
東京
大阪 須田一覺
堺
福島
岡山 古中久敬
矢掛
岡山
静岡 小栗義郎
見付
静岡
福岡 齋藤國雄
鞍手
福岡
福岡 上田胤詮
築上
福岡
愛知 齋藤俊平
刈谷
愛知

大阪 三輪泰雄
豐中
大阪
茨城 小沼甕男
水戸
茨城
大阪 村岡恒司
生野
大阪
大分 長生卓治
大分
大分
熊本 養茂上
吉本
熊本
福島 岩本正夫
安達
福島
千葉 橋本泰彦
木更津
千葉
東京 桐淵槇一
獨逸協會
東京
東京 荻田忠長
府立第二
神奈川
愛知 佐野肆郎
津島
愛知
静岡 竹川勳
静岡
静岡
宮城 菊池正世
仙臺第二
岩手
東京 石井富之助
府立第七
東京

岐阜 羽根田貞司
大垣
岐阜
愛知 宮田正治
海知
愛知
栃木 山田尚友
宮木
栃木
山梨 野呂泰淳
都留
山梨
岩手 五味松樹
盛岡
岩手
東京 田村治雄
白目
東京
秋田 鎌田中也
秋本
秋田
千葉 秋谷善重郎
東東京
千葉
茨城 平間敬之
下妻
茨城
静岡 渥美富雄
見付
静岡

豫科第二學年 D 組

學校所在府縣出身學校名	氏名	府縣別
新潟柏崎	佐藤宏	新潟
東京赤坂	村山藤七	鹿兒島
東京華	河内貞雄	東京
福島村	遠藤正文	福島
東京明治專門工科	竹下喬樹	大分
靜岡掛川	佐藤哲哉	靜岡
岐阜巢	森慶一	岐阜
沖繩第二	宮城晋達	沖繩
東京教立	邊見正	東京
大分杵築	高橋豪三	大分
岐阜本巢	小森源一	岐阜
滋賀水口	青木潔	滋賀
東京獨逸協會	北濱浩	神奈川
岩手一關	小野寺一夫	岩手
愛知明倫	石澤厚	德島
東京正則	古川鐵夫	福島
福島嘉穗	板倉勝	福岡
神奈川牧	鈴木孝一	富山
福島安達	荻生謙修	福島
長野飯田	波多野良造	長野
山口長府	三澤靖	山口
東京立第七	吉澤友彥	埼玉
愛知熱田	原田眞夫	愛知
茨城龍ヶ崎	宮崎孝一	茨城

豫科第一年 A 組

學校所在府縣出身學校名	氏名	府縣別
愛知海東	伊東雋造	愛知
廣島廣島高師中學	藤堂正憲	廣島
東京開成	橘出安秀	石川
栃木宇都宮	藤田貞夫	栃木
東京北	香取利男	東京
鹿兒島加治木	松山忍	鹿兒島
大阪堺	丹羽亮三	重
愛知東京	山中德三	愛知
大阪高津	末廣一夫	大阪
茨城龍ヶ崎	池田薰	東京
千葉長狹	川邊三郎	千葉
東京山	森敬三郎	東京
東京東京實業	西澤不二雄	兵庫
東京府立第二	藤野清重	東京
埼玉本庄	田島武重	埼玉
愛知津島	服部春夫	愛知
東京府立第七	石崎英男	東京
千葉成東	鈴木盛	千葉
廣島日彰館	犬童博夫	熊本
栃木	菊池成夫	茨城
神奈川藤澤	大須賀謙一	靜岡
和歌山海南	野村秋馬	和歌山

豫科第一學年

大阪府立市岡	長野秀雄	大阪
廣島三次	國原祐一郎	廣島
埼玉川越	須田正男	埼玉
滿洲撫順	佐久間歳雄	佐賀
靜岡見付	野口俊二	靜岡
福岡三池	森下忠顯	高知
岐阜岐阜	加藤瑛一	岐阜
東京府立第三	市田作太郎	滋賀
新潟長岡	吉澤篤男	新潟
朝鮮公立元山	渡邊勳	千葉
福井武生	松田純	福井
齋藤改加納久義	加納久義	福島
滿洲醫大豫科	青江善作	東京

神奈川横濱第三	宮川幸一郎	神奈川
愛媛西條	玉井明	愛媛
鹿兒島水俣	中島與志正	鹿兒島
東京第二東京市立	杉山秀	東京
靜岡鴨巢	村松茂樹	靜岡
富山富山	堀省吾	富山
大阪東寺	佐伯隆	大阪
長野飯田	宮脇博人	長野
熊本鹿本	相良守庸	熊本
廣島府中	小林卓之	廣島
東京開成	谷内春義	福井
埼玉松山	福田惠助	埼玉
岐阜出兒水	伏屋賴道	岐阜

豫科第一學年

兵庫陽明	小竹兵一郎	兵庫
愛知谷	鈴木三男	愛知
茨城土浦	齋藤龍雄	福島
東京華	澤木忍	東京
埼玉熊谷	小川正雄	埼玉
奈良五條	前坊玄達	奈良
愛知岡崎	齋藤三平	愛知
東京府立第三	久保全雄	埼玉
福井福井	巨田泰信	福井
東京東海	宮川澄夫	長崎
新潟佐渡	菊池千鶴	新潟
愛知名古屋	杉戸詔義	愛知

栃木	牧野新	東京
大阪北野	木原康夫	福井
鳥取倉吉	伊藤武	鳥取
岐阜岐阜	青木令一	岐阜
北海道札幌第二	加藤俊夫	山形
三重津	米川良通	三重
神奈川厚木	中野實	神奈川
大分大分	内田集司	山口
東京順天	千葉秀雄	宮城
東京府立第三	多田明	千葉
東京華	佐藤清涅	東京

B組

大阪今宮 津本淳三 大阪
東京豐山 時田義郎 新潟
三重津 伊東正 三重
群馬高崎 木村元一 群馬
神奈川横須賀 佐々木寛 神奈川
東京府立第六 宇都野哲 愛知
京都府立第一 田住忠 兵庫
愛知岡崎 吉見修平 愛知
島根松江 藤原直義 島根
東京市立第一 松谷豐彦 東京
大阪府立住吉 二木眷郎 大阪
東京開成 内藤三郎 東京
靜岡庵原 米津八百三 靜岡

神奈川横濱第一 村田正顯 神奈川
神奈川小田原 奥津俊雄 神奈川
長野上田 竹内正喜 長野
島根濱田 増野孝雄 島根
京都平安 神田廣 奈良
東京府立第三 上田篤次郎 東京
東京府立第四 竹内光 東京
神奈川横濱第一 岩本正夫 千葉
關東州大連第一 内村俊雄 山口
東京順天 五味文郎 長野
東京府立第四 高橋寛 和歌山
福井福井 野池豐 福島
兵庫第三神戸 河野通之 高知

奈良郡山 今西勳 奈良
山口萩 中原恰三 山口
岐阜岐阜 左合玄兵衛 岐阜

茨城土浦 周朝鑼 臺灣
東京拓殖大學豫科 高木敏郎 佐賀

豫科第一學年 C組

山形山形 高橋規矩雄 山形
東京府立第六 吉岡俊一 香川
東京獨逸協會 谷一福太郎 東京
東京順天 小池透 長野
福岡三池 山下剛 鹿兒島
神奈川厚木 岸虔 神奈川
東京府立第五 佐藤武 東京
東京慶應普通部 山形侃三 東京
宮崎宮崎 荻原正明 宮崎

東京京華 古瀬正一 佐賀
愛知半田 荒川登 愛知
東京日大豫科 安藤房雄 香川
東京日本濟美 高安宗博 千葉
福井福井 宮崎長圓 福井
東京府立第一 土生正生（木村改） 三重
富山高岡 茂古沼芳郎 富山
岡山關西 吉原豐治 岡山
大阪今宮 武藤猛雄 京都

大阪 住吉 山西弘治 大阪
岡山 矢掛 山本謙太 岡山
宮城 角田 伊藤陸郎 宮城
兵庫 第一神戸 大田治 兵庫
德島 德島 島田敏夫 德島
群馬 澁川 永井德次郎 群馬
大阪 八尾 中村三省 岡山
富山 礪波 館完 富山
和歌山 田邊 久保和夫 和歌山
鹿兒島 川邊 宮脇清隆 鹿兒島
大阪 府立市岡 藤崎芳夫 大阪
東京 府立第五 水谷實 東京

豫科第一學年 D組

愛知 岡崎 矢藤柳三 愛知
京都 府立第一 藤岡英太郎 兵庫
滿洲 奉天 橘美佐雄 兵庫
熊本 宇土 金森盛起 熊本
福岡 修猷館 高橋久雄 福岡
福島 保原 金子健治 福島
福島 安達 鈴木良藏 福島
臺灣 臺中第一 蕭贈淮 臺灣
奈良 畝傍 岩垣信行 奈良
靜岡 靜岡 成島道治 靜岡
鳥取 鳥取第一 大塚眞也 鳥取
東京 府立第八 永井清明 東京

東京 開成 笠間彰彥 東京
京都 平安 野村一郎 京都
福島 相馬 高野良衛 福島
大阪 扇町商業 林健一 大阪
愛知 明倫 宮田忠夫 愛知
東京 豐山 前田照相 愛知
愛知 刈谷 酒井達平 愛知
東京 海城 堀口富士雄 福井
岡山 矢掛 友光務 岡山
東京 獨逸協會 關根義夫 埼玉
北海道 札幌第一 市原喜代雄 北海道
京都 府立第三 內藤勇 千葉
長野 上田 渡邊子明 長野

新潟 村松 井上達也 新潟
東京 目白 藤田繁 東京
山梨 甲府 土屋豐藏 山梨
東京 明治學院中學 大內英夫 福島
佐賀 佐賀 田中省吾 佐賀
福島 安積 大和田光彥 福島
大分 大分 高山守 宮崎
廣島 吳第一 坂田正和 廣島
東京 京華 鈴木敬 新潟
青森 青森 小田桐貞哉 青森
東京 府立第二 若栗三千秋 東京
大分 宇佐 松原勉 大分
東京 東京高師中 土屋博次 山梨

學生生徒府縣別一覽

研究科生

府縣別	氏名	府縣別	氏名	府縣別	氏名
鹿兒島	小林悅三郎	福島	伊藤悟郎	福島	伊藤悟郎
大分	御手洗正	岐阜	上田拓郎	千葉	内野彦司
京都府立第三	岡山義雄	千葉	内野彦司	山口	淺井俊夫
北海道帶廣	野口武資	山口	淺井俊夫	長野	小尾英一
宮城東北學院	青木稔	長野	小尾英一	臺灣	莊三桂
東京名教	澤田鴻象	臺灣	莊三桂		
東京大成	張簡聰盞				
臺灣					

府縣別	氏名
岐阜	大島良春
茨城	小泉富衛
北海道	神林悌一

府縣別	學部第四學年	學部第三學年	學部第二學年	學部第一學年	豫科第二學年	豫科第一學年	計
奈良	一	一	一	二	一	四	九
栃木	二	二	一	一	四	一	一八
茨城	六	三	七	七	七	一	三〇
千葉	四	六	五	八	七	七	三七
群馬	三	五	三	二	一	二	一六
埼玉	五	五	一一	一二	一一	五	四九
新潟	二	二	三	五	四	五	二一
長崎	二	一	三	二	一	一	九
兵庫	一	二	一	八	二	五	一九
神奈川	三	三	三	三	六	六	二四
大阪	三	三	二	三	四	七	二二
京都	二	三	一	二	一	二	一一
東京	一三	一五	一一	一〇	一八	一九	一〇六
北海道	二	一	一	三	一	一	八

石川	福井	秋田	山形	青森	岩手	福島	宮城	長野	岐阜	滋賀	山梨	靜岡	愛知	三重
一	一	一	五	一	一	四	一	四	二	一	二	五	五	四
一	一	二	一	一	一	七	一	一	五	一	一	七	一〇	一
四	一	四	一〇	一	二	六	二	四	五	二	二	三	一〇	四
四	一	二	四	一	一	八	六	二	八	四	四	六	八	一
二	二	一	三	一	四	一七	一	四	五	二	一	七	一〇	三
一	六	一	二	一	一	九	一	六	六	一	二	四	一〇	三
一〇	一〇	一〇	二四	四	七	五一	一〇	二〇	三一	一一	一二	三二	五三	一五

熊本	佐賀	大分	福岡	高知	愛媛	香川	德島	和歌山	山口	廣島	岡山	島根	鳥取	富山
一	一	一	二	一	一	一	一	二	一	二	一	一	一	一
一	二	二	二	一	二	三	一	四	一	一	三	一	一	一
七	四	一	六	一	一	三	一	一	二	七	一	一	一	四
二	三	三	五	二	一	四	一	四	四	四	一	一	三	二
五	一	七	四	三	一	一	一	一	三	三	五	一	一	四
二	四	二	一	二	一	二	一	三	四	三	四	二	二	三
一八	一四	一四	二〇	九	四	一二	六	一四	一四	二〇	一四	七	七	一五

宮崎	一	一	一	二	一	二	五
鹿兒島	二	四	三	一	六	四	二〇
沖縄	一	一	二	一	一	一	三
臺灣	二	一	一	二	一	四	一〇
朝鮮	二	一	一	一	一	一	二
計	一〇四	一一四	一七三	一八一	一七五	一六〇	九〇七

看護婦講習生

第二學年

及川フミ　岩手　瀧崎幸　東京
田島キヨ　埼玉　大屋與志　埼玉
關谷きよ　埼玉　三神はな　千葉
關和イト　埼玉　棚橋ゆき　東京
戸田ムメノ　福島　濱田あき　茨城

佐藤ミツコ　岩手　渡邊二三子　栃木
山川正子　長野　藤谷民　秋田
辻ふで子　靜岡　國分コト　埼玉
木下ツタ　佐賀　栗島カメ　埼玉
志賀オチノ　福島　佐藤タカ　靜岡
河合彌榮子　東京　小野ゆり　山梨
高橋香代　岩手　大湯みさを　青森

第一學年

古川タケ　千葉　大出信子　群馬
根岸みさは　埼玉　石川よし　埼玉
安中愛厚　東京　根岸フク　埼玉
菅波トク　福島　庄子喜久代　岩手
柴田キク　栃木　陶德惠　福島

舊職員

宮林テル 福島　村上トリ 東京
櫻井タケ 栃木　千葉ユキ子 岩手
水沼テル 栃木　大谷フク 埼玉
平澤三重子 茨城　高橋キヨ 福島

舊職員

擔任學科	就職年月	退職年月	職名	學位稱號	氏名
生理學	大正元年九月	大正三年四月	校長	醫學士	山根正次
	同五年十二月	同七年四月	同		
生理學	大正元年九月	大正五年五月	學監		磯部檢藏
物理學	同	同二年九月	教授	醫學博士	永井潛
化學	大正元年九月	大正六年六月	同	理學博士	藤教篤
解剖學	同	同	同	藥學士	曲淵景章
	同	同三年三月	同		竹崎季薫
獨逸語	大正元年九月	大正四年四月	教授	文學士	吉武眞貫
修身	同	同二年三月	同		永峰秀樹
獨逸語	同	同三年七月	同		川崎順
體操	同	同二年三月	同		江口朝男
解剖學	同	同三年七月	助教授		香山朗
修身	同二年三月	同五年十月	教授		高島平三郎
生理學、醫化學	同二年五月	同五年九月	教授	醫學士	櫻木清耳
獨逸語	同	同三年七月	助教授		五十嵐貞
外科學	同二年五月	同六年九月	教授	醫學博士	頓宮寛
	同六年十月	同七年三月			
診斷學	同二年五月	同三年七月	同	醫學博士	青柳登一
藥物學、小兒科學	同四年九月	同五年九月	教授	醫學博士	清水茂松
生理學	同	同六年六月	同	醫學博士	天谷千松
	同三年十二月校長	同五年十月校長辭任			
內科學	同三年九月	同五年六月	同	同	額田豐

舊職員

書職員

同	同	醫學士	武居重厚
外科學	同	醫學博士	茂木藏之助
內科學	同	醫學博士	勝沼精藏
眼科學	同	醫學博士	小川劍三郎
皮膚病學	同	醫學博士	佐藤邦雄
產科學	同	醫學士	山本惠三
婦人科學	同	同	高楠榮
獨逸語	同三年五月、同五年九月學生監、同六年二月學監事務取扱	文學士	椎名十三
獨逸語	同三年九月	文學士	小野澤百八
體操	同		山內清藏
外科學	大正三年十二月	醫學博士	關口蕃樹
同	同	醫學博士	土井保一
解剖學	同四年一月	醫學士	工藤喬三

獨逸語	大正四年四月	文學士	犬塚一郎
解剖學	同六年十一月	同	原正
外科學	同六年九月	醫學士	井上勝造
內科學、藥物學	同四年六月同五年九月	醫學博士	上村直親
獨逸語	同四年九月	文學士	畑一枝
法醫學	同九月	醫學博士	石川哲郎
精神病學	同	醫學博士	三宅鐵一
產科學婦人科學	同	醫學博士	明城彌三吉
細菌學、衞生學	同		押田德郎
內科學	同	醫學士	池上作三
外科學	同四年十二月	醫學博士	前田友助
病理學	同五年四月	醫學博士	緒方知三郎
同	五月		樫田三郎
同	六年二月	學監	

舊職員

修　身　同　八年十一月　敎　授　文學士　增田惟茂
皮膚病學　同　六年四月　同　七年一月　同　醫學博士　中川清
內科學　同　五月　同　醫學士　桑山龜雄
物理化學　同　六月　同　二月　同　藥學士　小柳泰三
外科學婦人科學　同　九月　同　八年七月　同　ドクトルメヂチーネ　小山田基
生理學　同　同　六年十月　同　醫學博士　小酒井光次
同　同　十月　同　七年九月　同　醫學博士　宮崎彪之助
解剖學　同　七年五月　同　十二月　同　醫學士　小池敬事
皮膚病學　同　八年二月　同　醫學博士　廣田康
內科學　同　六月　同　七年十二月　同　醫學士　眞下正太郎
皮膚病學　大正七年八月　同　八年四月　同　同　折笠晴秀
產婦人科學　同　八月　同　九月　同　同　鶴岡正一
生理學　同　九月　同　八年四月　同　醫學博士　佐々貫之

解剖學　大正八年一月　敎　授　醫學士　上田常吉
內科學　同　同　五月　同　醫學博士　藤井貞
皮膚病學　同　九月　同　十二月　同　同　廣瀨常雄
獨逸語　同　六年五月　同　九年八月　同　文學士　鈴木恒治
同　同　九月　同　九年十二月　同　文學士　朝日方圓
同　同　六年九月　同　十年三月　同　文學士　春日主稅
生理學　同　八年四月　同　十年三月　同　醫學博士　上野一晴
內科學　同　八年十月　同　十年四月　同　醫學士　村上功
產科學　同　七年五月　同　十年七月　同　醫學博士　相馬又次郎
國語漢文　同　十年四月　同　十一年四月　同　法學士　近藤達兒
修　身　同　八年十二月　同　十一年七月　同　文學士　千輪浩
藥物學　同　十年十月　同　九月　同　醫學博士　後藤直
眼科學　同　八年五月　同　十一年十月　同　醫學博士　保利定直

舊職員

生理學	同	八年四月	同	十二年三月	同	醫學博士 眞島典二
產婦人科學	同	九月	同	十二年三月	同	醫學士 椿稔
內科學	同	四年二月	同	九月	同	醫學士 奧川純二
眼科學	同	七年六月	同	十三年三月	同	同 坂原愛治
生理學	同	十二年四月	同	十三年五月	同	同 坂本島嶺
小兒科學	同	八年十二月	同	七月	同	醫學博士 田中幸一
耳鼻咽喉科學	同	十一年十月	同	七月	同	醫學士 西崎豐寛
化學	同	十三年一月	同	十四年三月	同	藥學士 淺野三千三
修身	同	十一年七月	同	四月	同	文學士 增田惟茂
細菌學、衛生學			同	十四年八月	同	醫學士 丸茂猛
生理學	同	十二年四月	同	十二月	同	醫學士 福田邦三
皮膚科學	同	八月十月	同		同	醫學博士 高橋誠一
眼科學	同	十一年十月	同	十五年四月	同	醫學博士 畑文平

耳鼻咽喉科學	大正七年六月	大正十五年六月	教授	醫學士 宇田清
醫化學	同 五年九月	同 九月	同	醫學博士 河本禎助
解剖學	同 十二年三月	同 十月	同	醫學士 藤井靜雄
外科學	同 三年九月	同 十二月	同	醫學博士 中原德太郎
內科學	同 八年十二月	昭和二年三月	同	醫學博士 八田善之進
外科學	同 十三年七月	同	同	醫學博士 江守彌次郎
藥物學	同 十一年九月	同 四月	同	醫學博士 宮村一利
小兒科學	同 十三年六月	同	同	醫學博士 石橋長英
獨乙語	同 九年九月	同 十月	同	フリツ、スクリバ
	同 十五年二月	同 十一月	學長	中原德太郎
	昭和二年十一月	同 三年一月	同	小此木信六郎
外科學	同 七月	同	教授	醫學博士 日影薰
眼科學	同 三月	同	同	醫學士 今井良平

外科學	同 三年九月	同 三月	同	醫學博士 鹽田廣重
外科學	大正二年九月	同 三月	同	醫學士 岩島寸三
小兒科學	同 五年十月	同	同	醫學士 小杉文吉
產婦人科學	同 十一年十月	同	同	醫學士 石川正臣
解剖學	同 元年八月	同 七月	同	醫學博士 二村領次郎
耳鼻咽喉科學	同 十三年七月	同 九月	同	醫學士 深浦文雄
內科學	同 十年四月	同 四年一月	同	醫學士 國崎政治
衛生、細菌學	昭和二年四月	同 四月	同	醫學博士 黑屋政彥
外科學	大正八年五月	同 十二月	同	醫學士 平賀精次郎
同	同 元年九月	同 五年三月	同	醫學博士 池田孝男
解剖學	同 十五年十月	同	同	醫學士 薄田七郎
內科學	大正七年九月	同	講師	醫學博士 西川義方
同	同 十三年八月	同	同	醫學博士 大倉安次

耳鼻咽喉科學	同 三年九月	昭和五年三月	同	醫學士 桑名龍太郎
解剖學	昭和三年九月	同	同	醫學士 横尾安夫
外科學	大正十四年十一月	同	教授	醫學博士 木村敬義
小兒科學	昭和二年五月	同	同	醫學博士 磯田仙三郎
耳鼻咽喉科學	大正十五年十月	同	同	醫學博士 杉浦右門
病理學	同 十二年十一月	同	同	醫學博士 江口勝四郎
物理學	同 十三年三月	同 四月	同	理學士 浦口善爲
藥理學	昭和三年四月	同	講師	醫學士 岡田正弘
衛生細菌學	同 二年十月	同 六月	同	醫學博士 中村敬三
藥理學	同 五年五月	同 十二月	同	醫學博士 尾崎正道

卒業生（いろは順）（×印ハ死亡）

第一回（大正五年七、十一月卒業）三十名

石橋茂樹	千葉	染井太郎	淺草區淺草町開業
猪股省三	新潟士	中川義次	府下岩淵町道灌山
林堅藏	岐阜 臺灣臺北市臺灣醫專教授	瓜生正雄	府下尾久町上尾久開業
花村泉	長野 麻布區網代町東海療院	野尻滋吉	和歌山縣東牟婁郡三里村開業
細井吉雄	長野士	草野林太郎	長谷川改 福島
岡崎勝一	愛知 愛知縣丹生郡古知野町開業	山田逸爾	廣島 廣島縣御調郡坂井原村
×奥川謙三	佐賀士	松本兼吉	栃木 栃木縣河内郡國本村開業
渡邊徹	山梨 山梨縣南都留郡吉田町宮下開業	松尾雄三郎	和歌山 和歌山市外松江村開業
影本速男	東京 府下長崎町開業	万袋道三	岡山 岡山縣苫田郡西加茂村開業
瀧田大	東京士 牛込區柳町二九	福島辰三郎	千葉 千葉縣八日市場
匠勝造	富山	小久保請	埼玉 埼玉縣川口町開業

第二回（大正六年七月卒業）三十四名

青景常太郎	廣島 廣島縣沼隈郡津之鄉村開業	關基	德島士 德島縣海部郡平谷開業
齋藤周德	秋田士 秋田縣平鹿郡醍醐村開業	關君平	千葉 千葉縣天津町停車場通り開業
女川精太郎	富山 富山縣下新井郡三日市場	杉本清治	東京 小石川區大塚仲町五六
久松新一	東京 東京明治生命保險會社本社	鈴木善衛	茨城 第六回ノ部ニアリ
稻澤丈助	栃木 栃木縣那須郡伊王野村開業	笠井力	茨城士 茨城縣水戸市下市臺町六丁目開業
石塚和男	神奈川 神奈川縣小田原町開業	冷光烱	支那
西澤賢一郎	長野	辻常次	石川
鮑愛公	支那	直井源男	栃木 栃木縣河内郡平石村開業
富永齋	靜岡 靜岡市紺屋町富永外科醫院	中山隆治	栃木 栃木縣足利郡名草村開業
大越平治郎	茨城	中井卓次郎	奈良 愛知醫科大學勝沼內科
岡崎繁信	石川	安田幸吉	鹿兒島 鹿兒島縣河邊郡知覽村開業
渡邊正一	三重士	山下宗太郎	福島

第五回ノ部ニアリ

本郷區千駄木町福富館　八木忠作　靜岡

徳島縣名西郡阿野村開業　福富義雄　栃木

茨城縣西茨城郡東那珂村開業　河野通雄　徳島

第五回ノ部ニアリ

淺草區地方今戸町開業　小室卓爾（眞家改）　福島

三重縣北牟婁郡相賀町開業　小松崎由藏　茨城

第三回（大正七年七月卒業）二十八名

新井亮　神奈川

家崎繁之助　三重

池田清　福岡

ロサレス　フイリツピン

府下大崎町桐ヶ谷開業　仙塲滿（阿部田改）　茨城士

第五回ノ部ニアリ　酒井勝　福井

福岡縣鞍手郡直方町開業　金昌圭　朝鮮

富山縣東礪波郡東野尻村開業　行實憲親　福岡

神奈川縣中郡秦野町　篠塚篤郎　茨城

麹町區三番町開業　周英　支那

廣島縣高田郡坂村開業　鈴木章　新潟

北海道渡島國森町開業　關野三十郎　神奈川

×川口才二　靜岡

小泉富衛　茨城

後藤吉勇　島根

後藤藤兵衛　宮城

小野誠司　廣島

小河原貞治　千葉

府下大井町開業　小室漸　埼玉

神奈川縣久良岐郡金澤町開業　河野廉士　大分

府下瀧野川町西ヶ原開業　青木巽　神奈川

×三原猶衛　島根

本郷區上富士前町開業　佐倉鐵馬　福島士

長野縣南佐久郡小諸町甲二九〇一開業　宮本卓　長野

清水喜元　長野

森田豐（瀨尾改）　廣島

望月陽　廣島

モンテロ　フイリツピン

喩智靜　支那

第四回（大正八年七月卒業）十九名

ベルモンテ　フイリツピン

第五回ノ部ニアリ　星野孝壽　東京

×片岡巳代治　廣島

カランバカル　フイリツピン

第五回ノ部ニアリ　金成忠義　福島

レエス　フイリツピン

ダクダオ　フイリツピン

ヴエネーシヤ　フイリツピン

ヴイラタ　フイリツピン

クチエレス　フイリツピン

ラウレル　フイリツピン

神奈川縣中郡須賀町　矢部新一　神奈川

第一回ノ部ニアリ　藤牧玄雄　神奈川

卒業生

リヨス　フイリツピン
龔寶銘　支那
オカンボ　フイリツピン
オンシアコ　フイリツピン
曾毓華　支那
ヴエルゾーラ　フイリツピン
ヴイリヤバント　フイリツピン

第五回ノ部ニアリ
×山崎庠　富山
第六回ノ部ニアリ
松久保篤司　鹿兒島

第五回（大正八年十二月卒業）

小石川區駕籠町醫海時報社　林榮次郎　廣島
木鄕區根津藍染町七　星野孝壽　東京
四谷區荒木町開業　大森良太　秋田士

三十三名

福島繁　東京
フエルナンデス　フイリツピン
洪明脩　支那
アニオノエボ　フイリツピン
熊秉彙　支那
朱慶昇　支那
席時泰　支那
鈴木光雄　靜岡

第五回ノ部ニアリ
岡田一布　熊本士
小澤清　東京
鳥谷清　福岡

靜岡縣開業
和田敬之助　東京士
府下大森町大森病院　加賀茂　岡山
府下荏原郡大字小山開業　鎌谷國男　鳥取
福島縣石城郡平町開業　金成忠義　福島
小石川區戶崎町開業　加納篤美　長崎士
大阪市住吉區相生通一丁目七一ノ二　柿平正聲　和歌山
府下西巢鴨町池袋五七　高山雅治　千葉
石川縣能美郡國府村開業　辻常次　石川
府下澁谷町澁谷病院　永峰雄介　東京
茨城縣多賀郡磯原町磐城炭坑社宅　草野景友（道平改）　福島

×山崎庠　富山
府下王子町上十條二六六　八木忠作　靜岡
東京帝大傳染病研究所　松岡一馬　福岡

鹿兒島縣川邊郡知覽村開業　松久保篤司　鹿兒島
神田區淡路町二開業　藤牧玄雄　神奈川士
鹿兒島市荒田町五四開業　福島繁　鹿兒島
本鄕區根津宮永町　河野勝齊　神奈川
大分縣大野郡上井田村　河野廉士　大分
府下瀧ノ川町西原廣町一、四一二ノ三開業　小室卓爾　福島
府下西巢鴨町巢鴨四〇四　小泉富衞　茨城
島根縣大原郡加茂町開業　後藤吉勇　島根
靜岡市安西町開業　澤慶一（城戶改）　靜岡士
京城府光化門通開業　金昌圭　朝鮮
福岡縣直方市下境區開業　行實憲親　福岡
福島縣若松市桂林寺町開業　三浦庄內　福島
府下練馬町開業　森田文隆　東京

靜岡縣磐田郡熊村開業　鈴木光雄　靜岡

第六回（大正九年五、十月卒業）

三重縣鈴鹿郡石藥師村開業　市川久四郎　三重
橫濱市神奈川町開業　伊藤要三　山口
×石橋茂樹　千葉
長崎縣南松浦郡三井樂村開業　岩永徹一　長崎
府下高田町雜司ヶ谷關業　岩佐明郎　茨城
青森縣西津輕郡車力村開業　岩淵謙一　青森
栃木縣下都賀郡間々田町開業　今泉喜久藏　茨城
埼玉縣川口町開業　石森直光　東京
日本赤十字社大阪支部病院　稻田稔郎　兵庫
新潟縣北蒲原郡安田村保田開業　猪股省三　新潟
×岩本達次郎　長崎

百十一名

德島縣那賀郡富岡町開業　井坂秀敏　德島
兵庫縣有馬郡藍村開業　池田（湯野改）進二　兵庫
盧旭　支那
熊本縣天草郡牛深町開業　長谷場義鄕　熊本
廣島縣山縣郡美和村開業　橋垣繁數　廣島
山口縣厚狹町開業　伯野一祐　山口
和歌山市十番町開業　八瀨敏太郎　兵庫
水戸市下市十軒町七〇九　原敏夫　茨城
長崎縣南高來郡北有馬村開業　原口德壽　長崎
長野縣下高井郡中野町開業　西澤賢一郎　長野
三重縣鈴鹿郡龜山町　西川東洋　三重

靜岡縣磐田郡佐久間村古河鑛山　細井吉雄　長野
長崎縣南高來郡島原町　德岡一二　長崎
千葉縣長生郡豐田村開業　富田自章　千葉
千葉縣東葛飾郡八幡町開業　道津幸雄　長崎
栃木縣栃木町茅島外科醫院　茅島操　栃木
陳懋侗　支那
府下長崎町開業　律野勸一　長崎
岐阜縣揖斐郡谷汲村開業　大口眞純　岐阜
和歌山市外鹽道本通三丁目　岡本隆成　和歌山
東京帝國大學醫學部解剖學教室　小山邦夫　岩手
神戶市御屋敷通リ三ノ六開業　岡崎繁信　大阪
×岡田道哉　熊本
×大城有樹　福岡士

茨城縣北相馬郡東分間村開業　大越平治郎　茨城
津市北町二三開業　渡邊正一　三重
府下板橋町開業　若林（小河改）己三郎　埼玉
埼玉縣浦和町橫山病院內　和田俊夫　栃木
臺灣總督府屏東病院　勝田功夫　福島士
關東州大連市開業　苅部進一　福島士
秋田縣雄勝郡三輪村開業　柿栖衞　千葉
廣島縣佐伯郡淺原村開業　川西憲平　廣島
茨城縣多賀郡磯原町開業　河井壽雄　茨城
高知縣幡多郡佐賀村開業　吉田春秋　高知
本鄕區駒込林町二二七增岡方　吉田芳信　奈良
富山縣東礪波郡福野町驛前開業　橫室彥四郎　群馬
匠勝造　富山

大連市盤城町三九　太宰多計司　福島
靜岡縣中泉町三方堂醫院　武田三雄　東京
福岡縣直方市山邊病院　武田光磨　宮崎
府下三河島町三河島開業　高橋修男　茨城
仙臺市元寺小路開業　高槻忠嗣　福島
埼玉縣入間郡入間川町開業　田中勝藏　埼玉
大連市磐城町開業　田邊家橘　高知
富山縣東礪波郡楡檀村開業　田上利正　富山
新潟縣中頸城郡新井町開業　孫宗堯　支那
愛媛縣上浮穴郡柳谷村開業　塚田英太郎　新潟
本所區入江町二二　鶴井留彌　愛媛
×長門哲次　長崎
內藤英雄　東京
茨城縣東茨城郡磯濱町開業　永井忠尙　茨城
府下小岩町開業　村瀨勉　東京
岩手縣西磐井郡一ノ關町　氏家直記　岩手
府下向島吾妻開業　宇野虎雄　福岡
廣島縣賀茂郡早田原村開業　宇治木三郎　廣島
鹿兒島市新照院町開業　熊谷親長　鹿兒島
宮城縣栗原郡金田村開業　態坂癸己七郎　宮城
新潟縣南蒲原郡井栗村開業　桑原謙一　新潟
福島縣田村郡大越村開業　久保田謙　福島
朝鮮咸鏡北道立會寧醫院　山田隆　宮城
朝鮮慶尙北道立安東醫院　山田良　宮城
大阪醫科大學外科　山本貞良　鳥取
靜岡縣志太郡瀨戶谷村　八木德三　靜岡

長野縣飯田町開業　松井眞澄　長野
神戶市西須磨下樋詰開業　松浦勝道　島根
府下大島町三開業　村上德市　島根
埼玉縣入間郡毛呂村開業　丸木清　埼玉
神奈川縣三浦郡浦賀町大津　增田益雄　神奈川
臺灣高雄市入船町高雄州衞生課　甲田鐵次郎　熊本
本鄕區駒込動坂町一二六開業　小山茂　長野
兵庫縣濟生會病院　小中多計志　兵庫
仙臺市穀町　後藤藤兵衞　宮城
青森縣上北郡甲地村開業　淺葉知義　千葉
橫濱稅關檢疫所　會見忠治　鳥取
茨城縣眞壁郡雨引村開業　阿部田滿　茨城
長崎醫科大學解剖教室　×粟屋謹一　山口士
茨城縣筑波郡小田村開業　秋吉良文　大分
福島市榮町開業　櫻井能光　茨城
栃木縣那須郡那須村開業　齋藤松之　福島
麹町區飯田町開業　齋藤長太郎　福島
栃木縣下都賀郡國分寺村開業　木村昌七　熊本
千葉縣成田町鐵道治療所　木村喜八　栃木
廣島市比治山町　喜多秀雄　長崎
石川縣能美郡小松町開業　南實三　和歌山
富山縣西礪波郡林村開業　白崎次雄　石川
岡山縣邑久郡行幸村開業　島田一朗　富山
　柴田卓爾　岡山

大阪府三島郡吹田町開業　清水清　山口

×篠塚篤郎　茨城

本所區相生町五ノ六開業　江口勝四郎　栃木

×森田豐　廣島

東京市下谷區入谷町三五八　森脇千市　東京

廣島縣豐田郡東野村　望月陽　廣島

第七回（大正十年五月卒業）八十六名

山口縣佐波郡八坂村開業　井上正義　山口士

市外西巢鴨町開業　今野末吉　山形

×岩下繁　鹿兒島士

和歌山縣日高郡由良村開業　岩崎善良　和歌山

×花岡外喜　石川

岐阜縣加茂郡古井町開業　丹羽泰哉　岐阜

麻布區新堀町古川橋醫院　×鈴木彰司　茨城

鈴木篤眞　福島

小石川區林町四一　鈴木泰嶺　埼玉

埼玉縣原市町至誠室病院　鈴木熊雄　山形

水戸市下市東臺下市病院　鈴木善衛　茨城士

神奈川縣中郡平塚町開業　外山富佐　神奈川

神田區和泉橋病院　土井順也　大阪

宮城縣栗原郡志波姫村開業　千葉庄三　宮城

梁世喧　支那

水戸市上市馬口勞町二二〇六　大圖實　茨城

熊本縣鹿本郡來民町開業　太田齋　熊本

横須賀市逸見二五六　大竹貢　栃木

岩手縣花卷町開業　大平貞治　栃木

黃邦瑞　支那

宮城縣女川町江島　大久保貢　宮城

王基安　支那

靜岡縣榛原郡相良町開業　大角勉　靜岡

王樹椿　支那

府下北多摩郡砂川村開業　沖倉冲太郎　東京

本學講師勤務　若林東一郎　新潟

埼玉縣川越市開業　和田進　埼玉

新潟縣北蒲原郡中浦村開業　渡邊錄　新潟

山口縣阿武郡奈古村開業　綿貫秀雄　山口

高知縣高岡郡戶波村開業　加藤正尙　高知

香川縣綾歌郡坂出町開業　金瀧廣太　香川　三井改

市外瀧野川町　影本桂次郎　東京

埼玉縣北埼玉郡忍町開業　川島武　埼玉

埼玉縣北葛飾郡戶ヶ崎村開業　川越貞房　東京

栃木縣安蘇郡野上村白岩　吉野義雄　栃木

兵庫縣津名郡佐野村開業　多田寬　兵庫

大阪市東區北濱三ノ一七開業　田原茂　大阪

大阪市東成區今津町　竹中保　大阪

長野縣下伊那郡和田村開業　橘修理　長野

青森縣八戶市朔日町開業　種市良貞　青森

德島縣名西郡高志村開業　高岡春海　福島

廣島縣高田郡秋越村　高雄修　廣島

千葉縣東葛飾郡流山開業　武村久太郎　千葉

富山縣西礪波郡小勢村開業	高木秀延	富山
鹿兒島縣大島郡和名村開業	田中前常	鹿兒島
	レエス（フイリツピン）	
熊本市二本木町開業	名越智雄	熊本
水戸市上市擅木町開業	長濱康正	福島士
京都市西區上町	村田壯	山口
埼玉縣入間郡入西村開業	村田早稻	埼玉
鹿兒島縣肝屬郡新城村開業	內倉信行	鹿兒島
靜岡縣榛原郡吉田村開業	野村學之	靜岡
和歌山縣東牟婁郡太地町開業	日下生陸一（邦夫改）	和歌山
濟生會神奈川縣病院外科	栗本雅雄	東京
大阪醫科大學皮膚科	山田豐次郎	石川
福岡縣三井郡大橋村開業	安元良親	福岡
富山縣婦負郡八尾町開業	摩島良造	富山
愛知縣西加茂郡擧母町開業	馬島重雄	愛知
府下王子町下十條開業	松井正雄	東京
府下千駄ヶ谷町穩田一四一開業	松村五郎	長野士
熊本縣天草郡上村開業	松岡昌喜（水野改）	熊本
	藤井謹次郎	新潟
香川縣小豆郡苗羽村開業	×藤井清	香川
芝區田町淺野邸	小濱東治	福島
	顧南達	支那
馬公要港部海軍病院	寺門正文	茨城
函館市新川町	合田肇	北海道
福岡縣嘉穗郡大分村	青山健祐	福岡
兵庫縣武庫郡住吉村	秋山正一	東京

茨城縣結城郡山川村開業	佐藤謙三	茨城
福島縣伊達郡川俣町	佐藤直行	福島
岡山縣兒島郡福田村開業	佐藤豪一	岡山
北海道空知郡岩見澤病院	佐々木馨吾	福島
本所區綠町四ノ二〇開業	齋藤龜夫	新潟
	×作野	島根
本鄉區千駄木町五〇	木下秀一郎	福井
長野縣下伊那郡下條村	鹽澤丹三	長野
	鐘毓璞	支那
靜岡縣富士郡須津村開業	遠藤義男	靜岡
富山縣射水郡佐野村開業	平野三郎	富山
群馬縣吾妻郡中之條町開業	平田源次郎	群馬
府下豐多摩郡井荻町上荻窪六五〇開業	檜垣政範	栃木
栃木縣芳賀郡小貝村	平野（山村改）浩	栃木
	×日野鼎	大分
島根縣濱田町開業	森山幾雄	福岡
本所區外手町四六開業	鈴野武平	神奈川
京橋區南胃腸病院	鈴木盛海	福島
下谷區入谷町三八二開業	須田寬	長野
山口縣玖珂郡桑根村開業	角重信	山口
新潟縣北魚沼郡塀ノ內町開業	角屋元修	新潟
大阪市西區南堀江下通開業	鈴江房吉	德島

第八回（大正十一年五月卒業）八十四名

卒業生

栃木縣鹽谷郡藤原村開業　石川通正　栃木
宮城縣栗原郡若柳町開業　石橋文次郎　青森
神戸市兵庫上澤通八　犬塚弘　佐賀
日本橋區本石町四ノ一八開業　池田文曉　廣島
福島縣双葉郡長塚村開業　伊藤修　愛知士
千葉縣東葛飾郡梅郷開業　伊藤正光（伊澤改）　富山
長野縣飯田町仲ノ町開業　石川敏　福島
新潟縣中魚沼郡仙田村開業　花田正夫　和歌山
淺草區向柳原町開業　西尾尚孝　長野士
岡山縣阿哲郡美穀村開業　×堀井博　秋田士
　登坂寛　新潟
　戸澤德男　東京
　長春利　群馬

岩手縣上閉伊郡綾織村開業　千田義雄　岩手
青森縣八戸市番町開業　奥秋康　山梨
山形市三日町開業　音山欣一郎　山形
埼玉縣兒玉郡丹生村字小濱開業　岡野義雄　埼玉
横濱市中區本牧町開業　尾作文雄　神奈川
本學講師勤務　大村清二　兵庫士
靜岡縣富士郡柚野村開業　渡邊謙夫　靜岡
熊本市大井町九品寺開業　渡邊龜治　茨城
福井市江戸下町開業　加藤國太郎　宮城
群馬縣吾妻郡原町開業　加地修治　岐阜
德島縣美馬郡三島村開業　片山進　德島
岸和田市宮本町開業　上西正己　和歌山
大牟田市大牟田三井病院　梶原幸雄　熊本

卒業生

鹿兒島縣日置郡伊集院町開業　田改　勝目惠吉　鹿兒島
朝鮮元山府城洞六　門田信雄　德島
本學講師勤務　鈴木改　吉葉庄作　茨城
埼玉縣熊谷町開業　高野俊一　埼玉
山形縣西田川郡豐浦村開業　竹內秀一　山形
久留米市福本町五九開業　田島敏行　大分
東京市保險局勤務　田中淳　愛知士
岩手縣東磐井郡松川村開業　高橋宇仲　岩手
　×橘三枝　福井
府下南葛飾郡本田村四木西尾病院內　津金信司　群馬
新潟縣南魚沼郡大卷村開業　中澤道一　新潟
府下西巢鴨町二六〇五　中森文哲　富山
東京市衛生試驗所　永見圀次郎　愛媛

府下中野町東中野開業　永田英祐　長崎
群馬縣多野郡日野村金井　武者金司　群馬
福島縣若松市外大戸村雨屋　海野幸　福島
府下王子町五三五　黑澤眞一郎　東京
岐阜市秋津町小坂病院　楠本繁一　長崎
府下代々幡町幡ヶ谷開業　窪田義郎　山梨
府下代々幡町幡ヶ谷八八八開業　國屋淑夫　兵庫
兵庫縣養父郡建屋村開業　熊見義隆　兵庫
愛知醫科大學皮膚科教室　山口保年　愛知
山口縣阿武郡高俣村開業　山崎起一　山口
山口縣熊毛郡三井村開業　彌益主稅　山口
沖繩縣島尻郡仲里村開業　山城正光　沖繩士
栃木縣氏家町　松田義郎　愛媛

字都宮市材木町一五四三開業　松本朝好　栃木
大分縣速見郡龜川海軍病院內　松岡純一　奈良
朝鮮大邱東雲町　前田憲一　富山
京都府中郡五箇村上筒五六　松田家治　京都
下谷區上野町一ノ一九　丸山龜壽　東京
群馬縣新田郡世良田村開業　正田政雄　群馬
府下西巢鴨町池袋一一〇五開業　藤田了三　山口
府下巢鴨町宮仲二六八二　藤田春見　廣島
會津若松鐵道治療所　藤岡正雄　新潟
朝鮮咸興步兵第七十四聯隊附　近藤岱千　千葉
栃木縣那須郡境村開業　越睦吉　大分
長野縣諏訪郡金澤村　小林道修　栃木
　　江原駿一　東京士

府下野方町新井開業　荒牧謹治　栃木
千葉縣山武郡瑞穗村開業　足立寬二　千葉
茨城縣水海道町開業　荒井義　茨城
廣島縣高田郡船佐村開業　佐々木靖三　廣島
府下三河島町町屋開業　佐久間米藏　千葉
三重縣一志郡阿坂村開業　佐々木武雄　三重
新潟縣西頸城郡糸魚川町開業　齋藤秀治　新潟
茨城縣眞壁郡古里村開業　齋木兄助（三井改）　山梨
岩手縣岩手郡沼宮內町開業　木城富雄　茨城
明石市東土手町　菊地道三　岩手
大阪市西成區南吉田町一七　木村五六　廣島
長野縣上高井郡須坂町南宗石町　宮崎宗三郎　長野
　　三好毅一　香川

富山縣衛生課　周肇折　中華民國
和歌山縣西牟婁郡田邊町　柴昌達　富山
　　榎本秀治　和歌山

第九回（大正十二年五月卒業）九十八名

秋田縣仙北郡神代村開業　伊藤一齋　秋田
三重縣志摩郡和具村開業　伊藤雲山　三重
宮城縣伊具郡坂町開業　伊藤富二　宮城
鹿兒島縣肝屬郡大根占村神川　池田達志　鹿兒島
大阪市北區天滿濱川町開業　岩田諦二　大阪
茨城縣太田町肴町開業　塙信雄　茨城
福島縣安達郡本宮町本宮病院　芳賀清吉　福島
日本赤十字社病院　長谷部喜久　埼玉
大阪市東淀川區十三東町開業　原（井坂改）秀治　德島

青森縣南津輕郡大鰐町開業　森（勝田改）茂　鳥取
高知縣安藝郡穴內村　仙頭達　高知
　　瀨川安延　熊本士
岩手縣稗貫郡花卷町　似內秀次郎　岩手
本學講師勤務　×西澤堯夫　埼玉
長野縣上高井郡井上村開業　西貞恒　和歌山
滋賀縣坂田郡大原村開業　堀內純夫　長野
愛媛縣東宇和郡遊子川村開業　堀居左近　滋賀
神戶市池田廣町一三七　別宮方之　愛媛
　　戶張亮　東京
　　パンリリヨ　フイリツピン
　　×西嘉廣　東京

長崎縣北松浦郡鹿町炭坑病院　陣內雅雄　佐賀
張輔衮　中華民國
×沼田操　奈良
大阪市西區松島第三生司院　岡崎光治　東京
德島縣那賀郡羽ノ浦町　岡本卯一　廣瀨改　德島
東京日本赤十字社病院產院　石島直輔　小澤改　埼玉
神戶市東尻池町一ノ一五　小川尙　廣島
富士瓦斯紡績會社病院　大和田操　茨城
渡邊勝海　大分
若林康三　富山　青柳改
若月興朝　山口　有近改
北海道苫前郡古丹村　梶原勘一　愛媛
松山市日本赤十字社病院外科　高橋善兵衛　宮城
富山縣婦負郡音川村開業　田部勳三　島根
牛込區市ヶ谷藥王寺町開業　高宮薰　千葉　牛尾改
河合秀一　東京
旅順衛戍病院附　竹內卓　兵庫
埼玉縣越ヶ谷町開業　高橋正義　奈良
長野縣諏訪郡上諏訪町開業　立木進　長野士
長野縣北佐久郡望月村　高橋三男　長野
小石川區指ヶ谷町大橋研究所　河西勳　靜岡
長野縣小縣郡小諸町開業　郭度　中華民國
北海道虹田郡留壽都開業　橫關眞行　長野
秋田縣平鹿郡境町村開業　橫室猛　北海道
埼玉縣入間郡原市場村開業　吉川昌吾　秋田
宮城縣柴田郡大河原町開業　田中小三郎　埼玉
島根縣飯石郡赤名村開業　高橋善兵衛　宮城
千葉縣山武郡豐岡村開業　田部勳三　島根
旅順衛戍病院附　高宮薰　千葉　牛尾改
埼玉縣越ヶ谷町開業　竹內卓　兵庫
長野縣諏訪郡上諏訪町開業　高橋正義　奈良
長野縣北佐久郡望月村　立木進　長野士
高橋三男　長野

赤坂區榎坂町二　竹田博　東京
大阪市天王寺區寺內町四八開業　田中德二　富山
明治生命保險會社九州出張所　高橋莊輔　岩手
タンシンコフ　フイリツピン
栃木縣安蘇郡田沼町字多田　蘇原近三郎　栃木
石川縣石川郡金石町　津田清信　石川
味噌屋町開業
明石市西本町一八兒玉醫院　中川昇　大阪
群馬縣北甘樂郡小幡村大字國峰村　中野治平　群馬
大阪鐵道病院　中澤一郎　長野
佐賀縣神崎郡千年村字崎村　中山榮　佐賀
福岡縣京都郡苅田村　中村重雄　福岡
靜岡縣磐田郡熊村開業　上杉茂　靜岡
德島縣那賀郡坂州木頭村　馬詰邦一　德島
府下蒲田町四一〇　窪田宗　福井
群馬縣多野郡新町開業　黑澤四郎　群馬　岡田改
福島縣石城郡渡邊村字田部　久保木吉伸　福島
岐阜縣羽島郡桑原村開業　黑田良夫　岐阜
クストデヨ　フイリツピン
富山縣上新川郡新保村開業　山崎佐一　富山
滋賀縣大津市境川町開業　森寺武男　廣島　山本改
廣島縣比婆郡山內西村開業　山中英樹　廣島
新潟縣刈羽郡南鯖石村開業　柳順　新潟
長野縣南佐久郡櫻井村開業　柳澤衞　長野
長野縣上伊那郡南向病院　山崎義忠　栃木
宮崎縣南那珂郡福島町開業　山田雅章　靜岡
前田巖　鹿兒島

卒業生

鹿兒島縣薩摩郡求名村	前原則知	鹿兒島
東京市立廣尾病院外科	足立信雄（棚木改）	愛知
廣島縣佐伯郡淺原村開業	河本貞人	廣島
鹿兒島縣薩摩郡求名村	小出武	栃木
富山縣新川郡奥田村中島五九	朝田吉信	富山
	アバト	フイリツピン
神奈川縣箱根町町醫	坂本誠	千葉
埼玉縣大里郡中瀬村開業	齋藤謙一	埼玉
青森縣北津輕郡五所川原町開業	齋藤元三郎	青森
東京市外小松川町開業	佐野尊義	靜岡
群馬縣北甘樂郡下仁田町開業	笹田丁二	山口
大阪市北區天神橋筋開業	北山博	大阪
廣島縣豊田郡入野村	三宅一良	廣島
日本赤十字社愛媛支部病院	宮河恒一	愛媛
京都府與謝郡府中村	宮川義雄	京都
南洋興業株式會社（サイパン）	美齋津儁三	長野
	ミランダ	フイリツピン
府下北多摩郡小金井村小金井養生院	柴宮誠吾	山梨
府下砂町治兵衛町仁生堂醫院	眞行寺衛	千葉
福岡縣若松市山下町一ノ四六	清水五郎	德島
廣島縣安佐郡戸山村	白井義道	廣島
本學講師勤務	平田（新原改）清人	廣島
京橋區南紺屋町開業	久江田摩尼雄	東京
府下王子町堀ノ内開業	茂木量次郎	宮城
	×森下節郎	奈良
長野縣下伊那郡松尾村開業	關文圭	長野

卒業生

前橋市北曲輪町六五開業	關口林五郎	群馬

第十回（大正十三年三月卒業）百三十一名

本鄉區西須賀町一一金子方	石塚弋也	靜岡
栃木縣立宇都宮病院	礒（藤田改）政光	栃木
埼玉縣北葛飾郡杉戸町	今井金太郎	埼玉
秋田縣平鹿郡増田町開業	石垣道夫	秋田
神田區和泉橋病院	石田和義	福島士
朝鮮平壤衛戍病院	岩淵隆介	宮城
朝鮮平壤衛戍病院	井上勇	大分
日本赤十字社病院大阪支部	稻垣太朗	大阪
秋田縣鹿角郡小坂町	岩間清	東京
日本赤十字社病院秋田支部	井上宏	新潟
靜岡縣掛川町開業	伊藤弘馬	福島
靜岡縣磐田郡磐田村開業	鈴木東一	靜岡
靜岡縣富士郡大宮町開業	×伊藤廣昆	山形
淺草區馬道町四ノ九	石川隆德	靜岡
山形市立病院清生館內科	井城勤也	東京
別府市大呂逸町開業	稻毛信	山形
島根縣周吉郡西郷町	羽田野澄彦	大分
府下荏原郡荏原町戸越開業	長谷川重石	島根
福井縣遠敷郡雲濱村開業	長谷川善司	北海道
滿鐵營口病院眼科	長谷川吉孝	北海道
	畠山彌次郎	和歌山
	濱高家三次	大分
	白南珪	朝鮮

西原一良 京都 府下戸塚町上戸塚七九〇
富樫順二 秋田 秋田縣河邊郡和田村開業
小此木襄治 東京 本郷區元町小此木病院
奥村良筑 福井 陸軍造兵廠東京工廠小石川診療所
追川忠雄 群馬 府下瀧野川町字上中里小峰病院
岡田芳次郎 茨城 府下大森町診療所
大内實 岩手 岩手縣紫波郡矢幅驛前
小幡櫻學 新潟 新潟縣北魚沼郡須原村
大月信雄 福島 大阪市北區堂島開業
岡部重男 東京 東京帝國大學醫學部縣田外科
王祖檀 臺灣 臺灣新竹州大溪郡大溪街
織田直 栃木 栃木縣下都賀郡南犬飼村字上田
和田祥吉 東京 小石川區大塚坂下町二
渡邊兵作 福島 福島縣信夫郡中野村開業
和田袈裟男 長野 京都帝國大學醫學部眼科教室
片岡蕃 廣島 本郷區駒込神明町
釜谷功雄 東京 奈良縣宇陀郡杖村開業
川井清彦 東京 日本橋區吳服橋一丁目開業
川村元善 東京 芝區烏森町四開業
×河島茂 靜岡
川又鵬介 東京 四谷區荒木町二七
×咸用煥 朝鮮 府下小松川町下平井一一八七
吉田英賢 千葉 吉永改
永井俊一 廣島 廣島縣豊田郡高坂村
×竹田廣吉 島根

田中武之輔 山口 三重縣志摩郡鵜方高砂病院
多田隈久 熊本 久留米市篠山町
田原三治郎 新潟 新潟縣西頸城郡糸魚川町開業
田中格 福島 郡山市稻荷町一三開業
高橋良平 千葉 牛込區若松町六一
高橋甚太郎 新潟 新潟縣岩船郡猿澤村開業
塚本弋 山口 廣島縣尾道警察署衛生課勤務
土屋璋二 靜岡 靜岡縣賀茂郡稻梓村落合
塚田清 茨城 茨城縣新治郡柿岡町大字柿岡
中根雄太郎 山形 府下龜戸町五ノ橋病院
中野英雄 愛知 愛知縣知多郡成岩町
中川香 栃木 栃木縣立宇都宮病院勤務
大野忠 東京 東京市淺草區新吉原町
中島榮太郎 富山 牛込區戸山町一三
中川鐵治郎 滋賀 滋賀縣愛知郡葉枝見村大字田附
中村東 靜岡 府下西巢鴨町開業
内田玉治 岡山 大阪市此花區春日出町此花醫療院
栗田耕雲 靜岡 靜岡縣賀茂郡下田町開業
黒澤源治郎 栃木 栃木縣河内郡上三川町開業
黒澤雄三 北海道 日本赤十字社秋田支部病院
窪田精四郎 長野 歩兵第三聯隊附
八木大一 愛媛 神奈川縣平塚町海軍共濟組合病院
山内多聞 東京 麹町區飯田町四ノ三一
柳川清三 埼玉 府下南千住町開業
山田正良 東京 牛込區仲町一八
山田俊男 福島 牛込區戸山町一三

府下尾久町上尾久富岡二四〇〇　山口改　赤羽廣美　栃木
府下淀野川町開業　松田精樹　鳥取
山口縣須佐町開業　松原淨二　山口
高崎市嘉多町綿貫外　眞木武永　東京
本鄉區駒込曙町二一ノ一〇　松川甫　新潟
府下王子町十條一〇三九　源田博二　新潟
芝區日比谷草場産科醫院　福澤周平　長野
福島縣相馬郡原町開業　小林茂　福島
府下北多摩郡砧村字粂根　小泉宇根治　東京
鳥取縣氣高郡美穗村開業　近藤孝平　鳥取
宮城縣刈田郡白石町白石　小關武郎　宮城
東京帝國大學醫學部鹽田外科　吳場臺灣
埼玉縣秩父郡小鹿野町小鹿野　小松善治　埼玉
大阪鐵道病院　江川直溫　京都
東京鐵道病院耳鼻科　手塚八千世　東京
岩手縣膽澤郡南都田村　安藤副　岩手
茨城縣西茨城郡西山內村稻田　赤上初雄　茨城
本所區本所救療所　秋谷二郎　千葉
群馬縣北甘樂郡富岡町開業　新井房藏　群馬
岡山醫大第一外科　赤岩享二　德島
靜岡縣濱名郡白須賀町境宿　跡見誠　靜岡
長崎縣南松浦郡魚目村開業　坂口喜衛　長崎
群馬縣新田郡生品村字小金井　齋藤茂　群馬
朝鮮慶尙北道立醫院外科　佐久間要治　宮城
小石川區戶崎町開業　酒井清　山口
廣島縣立廣島病院　澤田勝喜　熊本

本鄉區眞砂町三八　酒井一男　東京
東京日本赤十字社病院產院　佐々木博己　山口
岡崎市八幡町開業　岸本護　愛知
岩手縣下閉伊郡宮古町開業　道又元吾　岩手
東京鐵道病院產婦人科　水口健三　福井
神戶市水木通五ノ九四　三島茂義　鹿兒島
大阪市西淀川區大日本紡績福島工場　宮崎吉照　愛媛
東京日本赤十字社病院產科　三谷茂　廣島
富山縣東礪波郡中田町開業　宮島知二　富山
府下目黑町中目黑開業　壬生倉博　山梨
久留米市京町古賀病院　宮崎眞澄　福岡
鹿兒島縣姶良郡加治木町反田四六二　白尾國憲　鹿兒島
北海道阿寒郡舌辛村開業　進藤喜爲治　秋田
府下大井町開業　正田二郎　群馬
新潟縣西頸城郡上早川村砂場　廣澤秀雄　新潟
京橋區越前堀靈巖島病院　人見武　栃木
日本大學病院外科　平山英夫　千葉
福井縣大野郡荒土村　平井毅一　福井
大分縣下毛郡東耶馬溪村開業　守谷馨　大分
群馬縣群馬郡明治村開業　原澤金一郎　群馬
栃木縣下都賀郡下國府塚村開業　茂呂公平　栃木
仙臺鐵道病院　盛合芳枝　岩手
神戶市湊町開業　關薰　高知
教賀市教賀病院耳鼻科　關泰三　長野
秋田縣由利郡本莊町肴町六六　仙道了助　秋田
神田區北神保町八開業　鈴木正一　東京

秋田縣仙北郡藤木村開業　杉山良嗣
山口縣玖珂郡本鄉村開業　角一惠
千葉縣君津郡吉野村開業　鈴木俊

第拾一回（大正十四年三月卒業）百三十五名

岡山市下田町三五開業　石原守信
靜岡縣磐田郡袋井町澤野醫院　石井汎
滋賀縣彥根町河村醫院　今村吉之輔
新潟縣西蒲原縣吉田町吉田病院　今井久二
茨城縣稻敷郡柴崎村開業　池延行雄
神奈川濟生會病院支部　雪吹周
東京日本赤十字社病院耳鼻科　市川隆三
大阪市北區大阪慈惠病院　岩垣忠利
×伊藤卯吉

埼玉縣北足立郡神根村開業　鈴木壽慶
蔡炳煌

府下南足立郡花畑開業　濱野信雄
京都府宮津町佐藤病院　蓮沼勝長
神奈川縣藤澤町遊行寺下　林寅一
兵庫縣三原郡廣田村山添二〇三　林正夫
臺南大日本製糖會社醫務室　林文質
鹿兒島日置郡田布施村開業　橋口盛武
×西尾淺之助
京橋區南賀腸病院　西山正雄
府下南葛飾郡本田町開業　西片智忠

靜岡縣稻取町開業　本間文雄
本鄉區湯島切通坂町一二　堀澤尙中
深川區富川町三　細谷勝治
千葉醫科大學　星卓
臺中州豐原郡豐原街　陳水潭
臺中州大甲郡龍井庄四四七　陳新彬
函館市外石崎村谷池町　額賀誠
岡山醫大醫化學教室　岡村竹次
栃木縣立宇都宮病院　長次郎（留葉改）
山梨縣南都留郡實村開業　奥秋進
神田區和泉橋病院勤務　尾崎忠彥
香川縣大川郡鴨部村　大石德一
長野縣上高井郡須坂町開業　小川實男

大澤朗
堀澤尙中　新潟
細谷勝治　東京
星卓　福島
陳水潭　臺灣
陳新彬　臺灣
額賀誠　福島
岡村竹次　岡山
長次郎　栃木
奥秋進　山梨
尾崎忠彥　高知
大石德一　香川
小川實男　長野
大澤朗　山形
大塚順　滋賀
大江新太郎　山形
大野政次　栃木
翁鐘五　臺灣
和田播部　大阪
梶原豐一　山梨
河內勇　栃木
加藤敏郎　愛知
河原英雄　和歌山
金指明　靜岡
葛城晃彥　茨城
簡仁南　臺灣

靜岡縣稻取町開業　本間文雄
本鄉區湯島切通坂町一二　堀澤尙中
深川區富川町三　細谷勝治
千葉醫科大學　星卓
臺中州豐原郡豐原街　陳水潭
臺中州大甲郡龍井庄四四七　陳新彬
函館市外石崎村谷池町　額賀誠
岡山醫大醫化學教室　岡村竹次
栃木縣立宇都宮病院　長次郎（留葉改）
山梨縣南都留郡實村開業　奥秋進
神田區和泉橋病院勤務　尾崎忠彥
香川縣大川郡鴨部村　大石德一
長野縣上高井郡須坂町開業　小川實男

滋賀縣蒲生郡朝日野村開業　大澤朗
大津市日本赤十字社病院支部　大塚順
府下南葛飾郡南綾瀨村開業　大江新太郎
四谷區荒木町近藤病院　大野政次
臺南州新營郡鹽水街開業　翁鐘五
大阪府泉南郡直下村開業　和田播部
山梨縣南都留郡船津村開業　梶原豐一
栃木縣河內郡豐鄉村下川俣　河內勇
三重縣富田町東洋紡績會社　加藤敏郎
岩手縣氣仙郡大船渡港　河原英雄
靜岡縣富士郡富士町中之鄉開業　金指明
青森縣西津輕郡車力村開業　葛城晃彥
大連市監部通二三開業　簡仁南

島根縣立松江病院外科　蒲生傳治　島根
府下大井町大井鐵道治療所　影本繁太郎（鎌内改）　東京
滋賀縣東淺井郡小谷村字河毛　河瀨純三　滋賀
北海道空知郡砂川町開業　苅部元一　栃木
滋賀縣野洲郡中洲開業　吉川重雄　滋賀
下谷區坂本町三ノ四　吉野部貞良　福島
宮崎縣東臼杵郡富高村開業　田中重治　宮崎
警視廳吉原病院　大光寺正得　岩手
札幌市北一條渡邊眼科病院　高山興親　福島
埼玉縣大里郡熊谷町箱田　田口晋　埼玉
岐阜縣益田郡川西村開業　高橋進　岐阜
愛知縣碧海郡旭村　高橋俊文　愛知
福島縣石城郡渡邊村字上釜戸　高木喜男　福島

福島縣石城郡上遠野村開業　高橋貢　熊本
宮城縣柴田郡槻木町字船迫　高橋源右衛門　宮城
臺中州彰化郡芬園庄社口四八四　宗遵規　臺灣
千葉縣長生郡西村　塚田鐵藏　栃木
和歌山縣海草郡加茂村　名引俊次　和歌山
群馬縣新田郡生原村開業　永田俊介　群馬
宮崎市西元宮町一二五開業　中村範男　鹿兒島
富山縣中新川郡柿澤村開業　中山靜治　富山
沖繩縣那覇市久茂地町開業　仲間邦夫　沖繩
府下西巣鴨町池袋池袋病院　永瀨省五　茨城
麴町區九段河本眼科病院　武笠武男　茨城
長野縣北佐久郡小諸町樋口病院　占部茂人　福岡
熊本縣天草郡中村　浦本懿人　熊本

府下上目黑烏森一七六七廣川方　臼井馨　福岡
愛媛縣伊豫郡南伊豫村村上病院　野田三千春　長崎
深川區石島町二四八　野寄國太郎（吉川改）　東京
富山縣上新川郡山室村　野島重治　富山
靜岡縣榛原郡金谷町金谷河原　久保田勇三郎（遠藤改）　靜岡
大津市日本赤十字社病院　九谷康哉　福井
東京府南多摩郡稻城村平尾　黑田稔　東京
長野縣下伊那郡下條村鹽澤醫院　熊谷積（山口改）　長野
千葉縣安房郡白濱村乙濱　山崎碩　千葉
×　矢島精美　福島
神田區駿河臺井上眼科醫院　山下直樹　山口
宇都宮衛戍病院　矢口馨　茨城
埼玉縣比企郡菅谷村開業　山岸商平　埼玉

熊本縣菊池郡河原村字藤田　山田穗波　熊本
京橋區南胃腸病院　山羽義人　和歌山
小倉市鍛冶町一〇一　山田統一　福岡
福井縣大野郡勝山町開業　山內謙二　福井
山口縣豐浦郡小串町　松岡修一　山口
奈良縣北葛城郡初瀨町開業　松田政衛門　奈良
鹿兒島縣囎唹郡市成村開業　福崎忠夫　鹿兒島
富山縣中新川郡五百石町大窪新村　藤川秀三　富山
×　近藤景軌　愛媛
三重縣北牟婁郡尾鷲町牟婁病院　小木丑夫　靜岡
東京帝大傳染病研究所　小林不二夫　愛知
朝鮮咸鏡守備隊附　小池伍祐　長野
×　近藤謙吉（見須改）　岐阜

淺草區小島町樂山堂病院　遠藤晋　千葉
福島縣田村郡片曾根村開業　遠藤豊　福島
福島縣田村郡七郷村　遠藤正光　福島
茨城縣猿島郡古河町　寺島哲三（水澤改）　茨城
新潟縣西蒲原郡米納津村　赤地龍穉　新潟
青森縣大鰐町開業　安東文二郎　大分
府下日暮里町金杉開業　佐藤文司　山形
德島縣名東郡賀茂名町字庄清水　佐々木利平　德島
府下南足立郡大字北千住町開業　佐々木秀敏　東京
大分縣大分郡庄內驛通　佐藤正文　大分
麹町區內幸町胃腸病院　坂崎三郎　高知
香川縣三豊郡吉津村開業　佐々木清見　香川
群馬縣高崎市柳川町甲一二〇　澤田利雄　群馬

山形縣東田川郡十六合村字境興屋　齋藤久悅　山形
秋田縣仙北郡角館町開業　佐々木左武郎　秋田
本學講師勤務　北濱章　神奈川
府下荏原郡碑衾町碑文谷　喜多重　神奈川
福島縣石城郡平町開業　木村淳（吉水改）　宮崎
群馬縣前橋市連雀町太田病院　道又慶治　岩手
三重縣上野町岡波病院　水野忠雄　福島
長野縣下伊那郡伊賀戸村　宮下秀敏　長野
府下中野町雜色四七一開業　莧郡　青森
岡山縣阿哲郡新郷村字高瀨　柴原留三郎　岡山
長野縣諏訪郡平野村開業　澁川健男　長野
深川區諸町三開業　城田義一　長野
北海道函館市元町七〇　紫竹英隆　北海道

大阪醫大細菌學教室　莊田泰　愛知
愛知縣南設樂郡作牛村　島央　愛知
青森縣八戸市鮫春日井病院　神三男　青森
札幌市北一條西二丁目開業　東榮　北海道
京都市鐘紡京都病院　樋田正雄　東京
昭和醫專　守家傳　福島
鹿兒島市東千石町六八　森確二　鹿兒島

府下三鷹村井ノ頭病院　持田治郎　埼玉
臺中州彰化郡鹿港街字海埔厝　施江南　臺灣
愛知縣瀨戸市開業　鈴木武美　愛知
香川縣三豊郡觀音寺町加治病院　鈴木得三　靜岡
神奈川縣平塚町海軍共濟組合病院　鈴木基　千葉
京都帝大醫學部松尾內科　杉本保　京都

第拾二回（大正十五年三月卒業）百六十二名

長野縣諏訪郡宮川村三七八　伊藤哲夫　長野
警視廳勤務　伊福景人　鹿兒島
松本市片端町一八〇開業　岩附晋一郎　長野
牛込區通寺町四〇赤津方　今泉幸一　愛知
本學々部　井關馨　福岡

山形縣東田川郡廣野村開業　池田左右輔　山形
府下世田ヶ谷町世田ヶ谷病院　岩屋了　大分
牛込區早稻田南町簡野病院　盧大松　臺灣
大阪府泉北郡伯太村開業　波多野孝　山口
濱井孝夫　大阪